

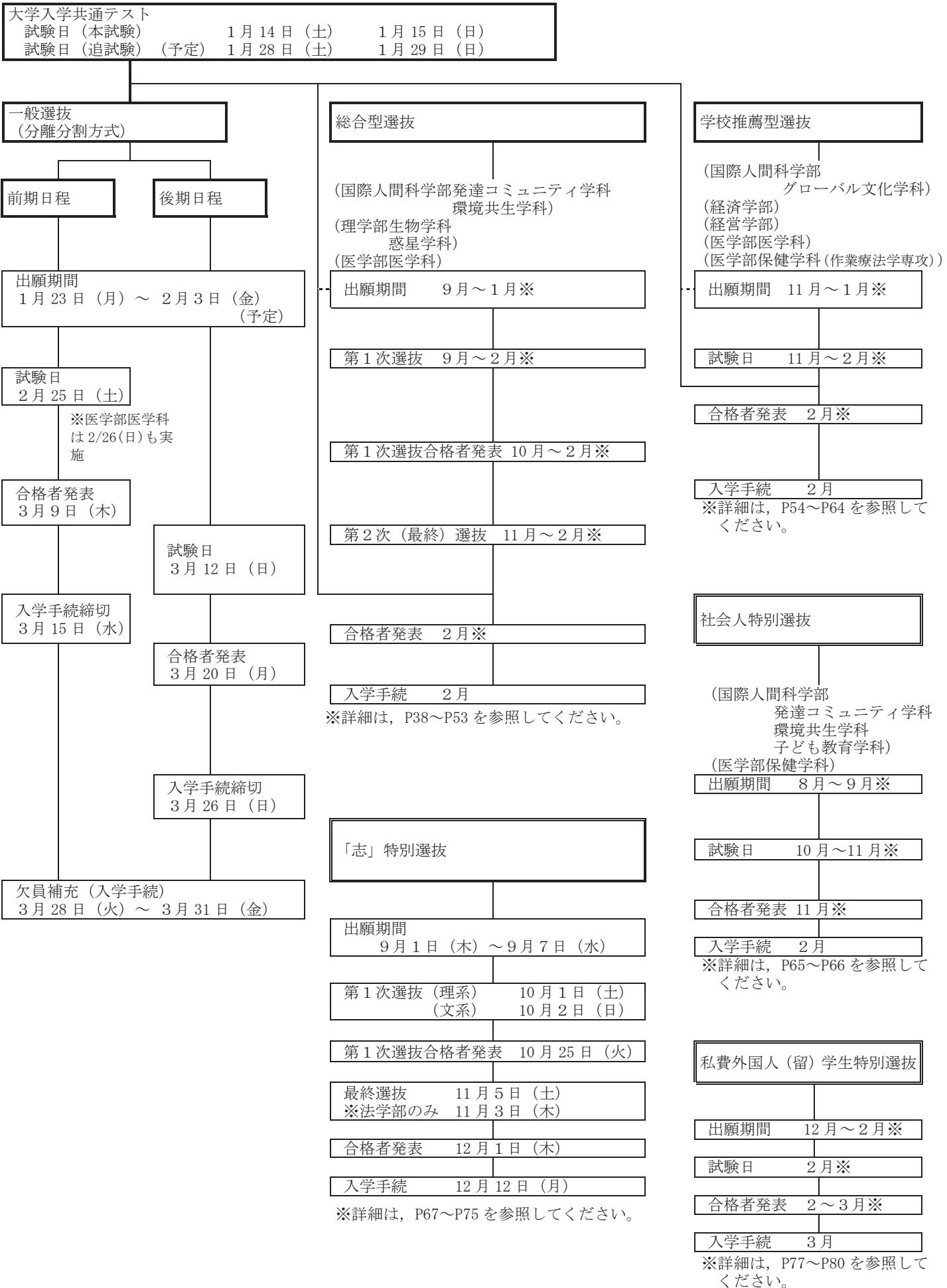
神戸大学

令和5年度

入学者選抜要項

2023

入学者選抜試験日程一覧



この入学者選抜要項は、神戸大学が実施する令和5年度入学者選抜の概要を紹介するものです。出願に当たっては、該当する募集要項を必ず参照してください。

新型コロナウイルス感染症に係る対応について

新型コロナウイルス感染症の影響により、入学者選抜の実施方法等を変更する場合があります。その場合は、神戸大学ホームページにその旨を案内しますので、適宜確認してください。

目 次

1	令和5年度大学入学者選抜における入試方法等の変更について	2
(1)	一般選抜	2
(2)	「志」特別選抜	2
2	アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）	3
3	入学定員（募集人員）	15
4	出願資格	17
5	受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談	17
6	入学者選抜の方法	18
◎	入学者選抜方法等	21
◎	一般選抜	23
	【教科・科目名の略称について】	23
	【大学入学共通テストの利用教科・科目について】	23
	【実施教科・科目の出題方法等】	23
	【小論文の内容】	24
	【大学入学共通テスト及び個別学力検査等における教科・科目並びに配点】	25
◎	総合型選抜	38
◎	学校推薦型選抜	54
◎	社会人特別選抜	65
◎	「志」特別選抜	67
◎	私費外国人(留)学生特別選抜	77
7	修学案内	81
(1)	文学部の「専修配属」について	81
(2)	国際人間科学部の「グローバル・スタディーズ・プログラム（GSP）」について	81
(3)	海洋政策科学部の「領域配属」及び注意事項について	82
8	インターネット出願について	83
9	大学案内・学部案内の請求方法について	83
	各学部等の住所・電話番号等（問い合わせ先）	86

1 令和5年度大学入学者選抜における入試方法等の変更について

令和5年度（令和4年度実施）神戸大学入学者選抜における入試方法等の変更について、公表しました内容を以下にまとめましたのでお知らせします。

(1) 一般選抜

○募集人員の変更

以下の学部学科において、募集人員の変更があります。詳細は、入学定員（15～16ページ）を確認してください。

[工学部電気電子工学科] 前期日程 73名→65名 後期日程 18名→26名

(2) 「志」特別選抜

詳細は、神戸大学ホームページに掲載の「志」特別選抜学生募集要項を確認してください。

○出願要件、入試方法等の変更

以下の学部学科において、出願要件、入試方法等の変更があります。

[工学部市民工学科] 入試方法、配点等

[工学部応用化学科] 入試方法等

[工学部情報知能工学科] 出願要件等

2 アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

神戸大学は、世界に開かれた国際都市神戸に立地する大学として、国際的で先端的な研究・教育の拠点になることを目指しています。

これまで人類が築いてきた学問を継承するとともに、不斷の努力を傾注して新しい知を創造し、人類社会の発展に貢献しようとする次のような学生を求めています。

●神戸大学の求める学生像

1. 進取の気性に富み、人間と自然を愛する学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力、主体性・協働性、関心・意欲〕
2. 旺盛な学習意欲を持ち、新しい課題に積極的に取り組もうとする学生
〔求める要素：知識・技能、主体性・協働性、関心・意欲〕
3. 常に視野を広め、主体的に考える姿勢を持った学生
〔求める要素：主体性・協働性、関心・意欲〕
4. コミュニケーション能力を高め、異なる考え方や文化を尊重する学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性〕

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、神戸大学のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測るため、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

各学部のアドミッション・ポリシー

文学部

文学部では、人間がつくり上げてきた文化に対する好奇心を高め、多様な角度から人間存在の深みに光をあてる教育研究を行っています。各自の好奇心を学問的に問題化し検証する訓練を積むことで、人文学の幅広い知識と深い洞察力を身につけた人を育成することを目標にしています。そのために、次のような学生を求めています。

●文学部の求める学生像

1. みずみずしい感受性と想像力を持っている学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力、関心・意欲〕
2. 言葉や文化、人間の行動、歴史や社会に対する幅広い関心と好奇心を持っている学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力、関心・意欲〕
3. 基礎学力、とりわけ論理的思考力、日本語および外国語の読解力・表現力、情報リテラシーをそなえている学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力〕
4. 既成の価値観にとらわれることなく、自分で問題を発見し、探求していくことができる学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力、主体性・協働性、関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

「国語」：文章を読み解く力、的確に表現する力。

「地歴・公民」：幅広い視野と総合的な知識、様々な社会現象を分析し捉える力。

「数学」：数学的に思考し、表現する力。

「理科」：自然を科学的に理解する力。

「英語」：外国語の読解力と表現力、外国語によるコミュニケーション能力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、文学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。

国際人間科学部

国際人間科学部では、グローバル社会で生起する環境、災害、民族、宗教、経済格差、人権、教育、社会福祉等に関わる諸課題を深い人間理解と他者への共感をもって解決し、世界の人々が多様な境界線を越えて共存できる「グローバル共生社会」の実現に貢献する「協働型グローバル人材」を養成することを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

●国際人間科学部の求める学生像

1. 現代社会の諸問題を発見し、その問題を多面的にとらえて考察し、自分の考えをまとめる基礎的な能力を有する学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力〕
2. 異なる考え方や文化を尊重し、共感をもって、積極的にコミュニケーションを行う資質を有する学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性、関心・意欲〕
3. 国内外の様々な人と連携・協働して、地球規模で問題を解決し、社会に貢献しようとする意欲を持つ学生
〔求める要素：主体性・協働性、関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

- 「国語」：読解力、コミュニケーション力、表現力。
- 「地歴・公民」：幅広く総合的な知識、様々な社会現象を捉える分析力。
- 「数学」：数学的な表現力・総合力、論理的思考力。
- 「理科」：自然科学の総合的理解力、論理的思考力。
- 「英語」：読解力、コミュニケーション力、表現力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、国際人間科学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。

法学部

法学部では、幅広い教養と法学・政治学的素養とをそなえ、高度に専門化した社会における要請に対応し得る問題解決能力を身につけた人材および急激に進展しつつある国際的環境のなかで法的・政治的な領域における国際的な貢献を行う能力を有する人材の育成を目標として、次のような学生を求めていきます。

●法学部の求める学生像

1. 社会科学特有の一般的教養・知識を有し、その上で特に、日本語文章の読解・表現、外国語の理解・使用および理論的・数理的な思考に関する優れた能力を有する学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力〕
2. それらの能力を活用しつつ広く法学・政治学の専門的知識を修得する意欲に富む学生
〔求める要素：知識・技能、主体性・協働性、関心・意欲〕
3. 国際的な領域での活躍を希望し、幅広い視野のもとで法学・政治学の専門的知識を積極的に活かそうとする学生
〔求める要素：知識・技能、主体性・協働性、関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

- 「国語」：読解力、コミュニケーション力、表現力、論理的思考力。
- 「地歴・公民」：社会に関する総合的な知識、様々な社会現象を捉える分析力。
- 「数学」：数学的思考力、表現力。
- 「理科」：自然科学の総合的理解力、論理的思考力。
- 「英語」：読解力、コミュニケーション力、表現力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、法学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。

経済学部

経済学は人々の生活をどのように豊かにするかを追求するための学問です。神戸大学経済学部は開学以来の「真摯・自由・協同」の精神に基づいて広く社会においてリーダーとして活躍できる人材を育てることを目的として、次のような学生を求めています。

●経済学部の求める学生像

1. 幅広く、豊かな教養とともに経済学を基盤とした専門的知識を身に付け、社会の様々な出来事を分析し、論理的・創造的に思考できる学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力〕
2. すぐれたコミュニケーション能力を発揮できる学生
〔求める要素：主体性・協働性、関心・意欲〕
3. 国際的に活躍するため英語など外国語を習得し、異文化を理解できる学生
〔求める要素：知識・技能、主体性・協働性、関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

- 「国語」：文章を読み解く力、明確な表現力。
- 「地歴・公民」：幅広く総合的な知識、様々な社会現象を捉える分析力。
- 「数学」：数学的思考力、表現力、総合力。
- 「理科」：自然科学の総合的理解力、論理的思考力。
- 「英語」：読解力、コミュニケーション力、表現力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、経済学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。

経営学部

経営学部は、経営学・会計学・商学の領域において高度な専門的知識を身につけ、次世代の知識・産業社会において知的リーダーシップを発揮できる人材の育成を目的としています。このことから経営学部では次のような学生を求めていきます。

●経営学部の求める学生像

1. 経営・経済・社会の全般にわたる一般的・基礎的教育を受けるために必要な日本語・外国語の読解能力・表現能力と数理的・論理的思考能力をそなえた学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力〕
2. 経営に関する多方面の専門知識を修得する意欲に富む学生
〔求める要素：知識・技能、関心・意欲〕
3. 学生相互で切磋琢磨できるような幅広い関心と向上心をもつ学生
〔求める要素：主体性・協働性、関心・意欲〕
4. 国際社会に通用する思考力、判断力およびコミュニケーション能力をもつことを希求する学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力、主体性・協働性、関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容（一般選抜・学校推薦型選抜）

「国語」：文章を読み解く力、明確な表現力。

「地歴・公民」：幅広く総合的な知識、様々な社会現象を捉える分析力。

「数学」：数学的思考力、表現力、総合力。

「理科」：自然科学の総合的理解力、論理的思考力。

「英語」：読解力、コミュニケーション力、表現力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、経営学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。

理学部

理学部では、数学、物理学、化学、生物学、惑星学のそれぞれの学問体系を土台にして、自然科学の基礎となる教育と研究を行い、世界をさまざまな面からとらえた数理現象、物質を構成する素粒子、原子、分子の性質や振る舞い、生命活動を担う分子の働きや生態系を支える多様性、あるいは地球や宇宙の成り立ちや動きなどを、講義、演習、実験、実習を通じて深く理解する人材を養成することを目指しています。このため、理学部では、次のような学生を求めます。

●理学部の求める学生像

1. 数学、理科分野が対象とする多彩な自然現象に対し旺盛な知識欲をもち、批判的精神と独立心に富んだ見方や考え方ができる学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力、関心・意欲〕
2. 人文科学、社会科学など多方面の分野に興味を示すとともに、総合的な理解力を持つ学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力、関心・意欲〕
3. 特定の科目に際立って優秀で、独自性の豊かな学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力〕
4. 日本語や英語の基本的学力をそなえ、それによる表現力、コミュニケーション能力の向上に意欲のある学生
〔求める要素：知識・技能、主体性・協働性、関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

- 「国語」：文章を読み解く力、明確な表現力。
- 「地歴・公民」：幅広く総合的な知識、様々な社会現象を捉える分析力。
- 「数学」：数学的思考力、表現力、総合力。
- 「理科」：自然科学の総合的理解力、論理的思考力。
- 「英語」：読解力、コミュニケーション力、表現力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、理学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。

医学部医学科

医学部医学科における教育は、高い倫理観を有し高度な専門知識・技能を身につけた医師を養成することを目的としていますが、それにとどまらず、旺盛な探究心と想像力を有する「科学者」としての視点を持った医師および生命科学・医学研究者を育成することを目指しています。また広い視野を有し、それぞれの領域における指導者として、国際的に活躍できる人材の育成を目標としています。これらのことを受け止めることのできる能力や知識を持った次のような学生を求めています。

●医学部医学科の求める学生像

1. 生命科学・医学に強い興味を持ち、探究心と学習意欲が旺盛な学生
〔求める要素：関心・意欲〕
2. しっかりとした基礎学力を身につけている学生
〔求める要素：知識・技能〕
3. 協調性があり、問題解決においては独創性と指導力を発揮できる学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力、主体性・協働性〕
4. 国際的に活躍する意欲を持った学生
〔求める要素：主体性・協働性、関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

「国語」：文章を読み解く力、的確に表現する力。

「地歴・公民」：幅広い視野と総合的な知識、様々な社会現象を分析し捉える力。

「数学」：数学の思考力、表現力、総合力。

「理科」：自然科学の総合的理解力、論理的思考力。

「英語」：外国語の読解力と表現力、外国語によるコミュニケーション能力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、医学部医学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

医学部保健学科

医学部保健学科は、「真摯・自由・協同」の精神の下、高い倫理観と科学的視点を持ち、高度な専門的知識・技能を身につけた医療人を養成するために、保健医療・健康科学に関する卓越した教育を提供することを基本理念としています。また、旺盛な探究心と創造性を身につけ、将来、それぞれの専門領域における指導者として、国際的に活躍できる人材の育成を目標としています。このため、次のような学生を求めています。

●医学部保健学科の求める学生像

1. 明確な目的意識と旺盛な学習意欲を持った学生
〔求める要素：関心・意欲〕
2. ひとに対する深い思いやりと協調性、優れたコミュニケーション能力を持った学生
〔求める要素：主体性・協働性〕
3. 自ら問題を発見し、解決にあたることができる学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力、主体性・協働性〕
4. 保健医療・健康科学を学ぶために必要な自然科学および社会科学の基礎知識と日本語・外国語の基礎学力をそなえた学生
〔求める要素：知識・技能〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

「国語」：文章を読み解く力、明確な表現力。

「地歴・公民」：幅広く総合的な知識、様々な社会現象を捉える分析力。

「数学」：数学的思考力、表現力、総合力。

「理科」：自然科学の総合的理解力、論理的思考力。

「英語」：読解力、コミュニケーション力、表現力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、医学部保健学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」を測ります。

工学部

工学部では、地球環境をまもりながら、安全・安心かつ快適で豊かさを感じられる持続可能な社会を実現するための科学・技術を探求しています。そのために、各学科の研究する最先端科学・技術分野で必須となる基礎的な学識を身に付けた上で、国際社会で創造的・先端的な役割を担い、次世代を切り拓いてゆく技術者や研究者の育成を目標に、神戸大学アドミッション・ポリシーが定める神戸大学が求める学生像に加え、特に次のような学生を求めています。

●工学部の求める学生像

1. 旺盛な好奇心と探求心を持つ学生
〔求める要素：関心・意欲〕
2. 自由な発想と批判的精神を持つ学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力〕
3. 国際的な活動に積極的に取り組む学生
〔求める要素：主体性・協働性、関心・意欲〕
4. 科学と技術を通じて、地球環境と人類社会との共生・調和に貢献しようとする学生
〔求める要素：知識・技能、主体性・協働性、関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

「国語」：文章を読み解く力、論理を正確に伝えるための作文力。

「地歴・公民」：人類社会と地球環境の関係など様々な社会現象を正確に捉える分析力。

「数学」：数学的（論理的）解析力・思考力、定式化により論理を記述する表現力。

「理科」：自然現象を対象とした観察力・分析力、および、思考の展開力。

「英語」：高い語彙力を備えた読解力・作文力に加え、国際社会を見据えたコミュニケーション力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、工学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。

農学部

農学部では、食料・環境・健康生命をキーワードとし、農場から食卓までの諸課題の解決を通じて、人類の生存と福祉に貢献することを理念としています。

これに基づき、自然科学や社会科学を含む総合科学である農学を基礎とした幅広く深い教養に加えて国際感覚と豊かな人間性をそなえ、食料の安定供給、環境保全と新規バイオ産業の創生および食の安全安心に向けた研究や技術開発を通じて地域および国際社会に貢献できる人材の養成を目標として、次のような学生を求めています。

●農学部の求める学生像

1. 日本語や英語の基礎的な理解力、表現力などのコミュニケーション能力を身につけている学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力〕
2. 自然科学および社会科学の基礎を十分に理解できる学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力〕
3. 人間と自然のかかわり合いに強い関心を持ち、未知の現象の解明や独創的な技術開発に意欲的に取り組める学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力、関心・意欲〕
4. 地域および国際的な社会活動に高い意欲を有する学生
〔求める要素：主体性・協働性、関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

「国語」：文章を読み解く力、明確な表現力。
「地歴・公民」：幅広く総合的な知識、様々な社会現象を捉える分析力。
「数学」：数学的思考力、表現力、総合力。
「理科」：自然科学の総合的理解力、論理的思考力。
「英語」：読解力、コミュニケーション力、表現力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、農学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。

海洋政策科学部

海洋政策科学部では、海洋の持続可能な開発・利用と海洋環境の保全、海洋産業の発展、海洋進化の科学的探求、海洋に係る法秩序の安定、国際的協調と総合的管理に貢献できる人材の社会への輩出を目指しています。海洋に対する幅広い教養を基に、豊かな国際性、人間性、創造性を有し、海洋に関する自然科学、科学技術および海洋ガバナンスに係る専門性を身につけた海のグローバルリーダーとエキスパートを育成します。そのために、本学部の教育・研究理念を理解し、本学のカリキュラムに則って将来の海洋社会へ貢献するために自己研鑽できる以下のような学生を求めています。

●海洋政策科学部の求める学生像

1. 海洋に関わる自然科学、科学技術および海洋政策に興味を持つ学生、また海や船に関わる社会への貢献に関心や意欲のある学生
〔求める要素：関心・意欲〕
2. 海洋を巡る国際秩序の安定や海洋開発・海洋産業技術分野へ貢献するために必要な主体性や協働性を意識して学べる学生
〔求める要素：主体性・協働性〕
3. 海洋分野における自然科学、科学技術および社会科学の知識を基盤として、問題の発見と解決のために意欲的に取り組める学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力〕
4. 海洋に関する幅広い教養と専門知識・技術を修得し、語学力(英語)とそれらに基づくコミュニケーション能力の向上に意欲的に取り組める学生
〔求める要素：知識・技能〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

- 「国語」：文章を読み解く力、明確な表現力。
- 「地歴・公民」：幅広く総合的な知識、様々な社会現象を捉える分析力。
- 「数学」：数学的思考力、表現力、総合力。
- 「理科」：自然科学の総合的理解力、論理的思考力。
- 「英語」：読解力、コミュニケーション力、表現力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、海洋政策科学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。

3 入学定員（募集人員）

(単位：名)

学 部	学科等	入学定員	募集人員					
			一般選抜		特別選抜			
			前期日程	後期日程	総合型	「志」選抜	学校推薦型	社会人
文 学 部	人 文 学 科	100	77	20		3		若干名
国際人間科学部	グローバル文化学科	140	95	35			10	若干名
	発達コミュニティ学科	100	54	10	スポーツ科学受験 12 音楽受験 12 美術受験 8 身体表現受験 4		若干名	若干名
	環境共生学科	80	文科系 23 理科系 30	文科系 8 理科系 9	理数系科目受験 3	7	若干名	若干名
	子ども教育学科	50	39	11			若干名	若干名
	計	370	241	73	39	7	10	
法 学 部	法 律 学 科	180	117	60		3		若干名
経 済 学 部	経 済 学 科	270	数学選抜 30 英数選抜 30 総合選抜 160				50	若干名
経 営 学 部	経 営 学 科	260	220				40	若干名
理 学 部	数 学 科	28	21	7				若干名
	物 理 学 科	35	25	10				若干名
	化 学 学 科	30	24	6				若干名
	生 物 学 科	25	18	4	3			若干名
	惑 星 学 科	35	25	8	2			若干名
	計	153	113	35	5			

(注1) 総合型：総合型選抜

「志」選抜：神戸大学「志」特別選抜

学校推薦型：学校推薦型選抜

社会人：社会人特別選抜

私費外：私費外国人（留）学生特別選抜

(注2) 総合型選抜、神戸大学「志」特別選抜、学校推薦型選抜では、選抜の結果によっては合格者が募集人員に対し増減することがあります。

その場合は、一般選抜前期日程及び後期日程で調整します。

(単位：名)

学 部	学科等	入学定員	募集人員						
			一般選抜		特別選抜				
			前期日程	後期日程	総合型	「志」選抜	学校推薦型	社会人	私費外
医 学 部	医 学 科	*112	92		10		10		若干名
	看護学専攻	80	70	6		4		若干名	若干名
	検査技術科学専攻	40	28	10		2		若干名	若干名
	理学療法学専攻	20	15	3		2		若干名	若干名
	作業療法学専攻	20	15			2	3	若干名	若干名
	小 計	160	128	19		10	3		
	計	272	220	19	10	10	13		
工 学 部	建 築 学 科	93	75	16		2			若干名
	市 民 工 学 科	63	49	12		2			若干名
	電 気 電 子 工 学 科	93	65	26		2			若干名
	機 械 工 学 科	103	88	13		2			若干名
	応 用 化 学 科	106	85	18		3			若干名
	情 報 知 能 工 学 科	107	90	15		2			若干名
	計	565	452	100		13			
農 学 部	食料環境システム学科 生産環境工学コース 食料環境経済学コース	36	20 5	5 2		2 2			若干名 若干名
	資源生命科学科 応用動物学コース 応用植物学コース	55	20 21	6 5		1 2			若干名 若干名
	生命機能科学科 応用生命化学コース 応用機能生物学コース	69	29 21	7 8		1 3			若干名 若干名
	計	160	116	33		11			
海洋政策科学部	海 洋 政 策 科 学 科	200	理系科目重視型 115 文系科目重視型 30	理系科目重視型 40		15			若干名
合 計		2,530	1,921	380	54	62	113		

*医学部医学科の募集人員については、文部科学省への申請との関係で、変更する場合があります。

4 出願資格

出願資格を有する者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、志望する学部等が指定する令和5年度大学入学共通テストの教科・科目（25～37 ページ参照）のすべてを受験した者とします。

ただし、総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人特別選抜、「志」特別選抜及び私費外国人（留）学生特別選抜の出願資格については、38～80 ページをご覧ください。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和5年3月までに修了又は修了見込みの者
 - (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和5年3月31日までにこれに該当する見込みの者
(次のア～カの一に該当する者)
 - ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - カ 神戸大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年3月31日までに満18歳に達するもの
- ※ 個別の入学資格審査の詳細については、神戸大学ホームページの「入試情報」→「学部入学案内」→「お知らせ」→「令和5年度神戸大学入学資格の個別審査について」をご覧ください。

5 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談

障害のある者等のうち、受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者は、事前に志願する学部（86 ページ参照）に相談してください。相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

（注）事前相談は障害のある者等に神戸大学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害のある者等の受験や修学を制限するものではありません。

日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

申請期限：令和4年12月19日（月）（一般選抜以外の入試については各出願期間初日の1か月前）

6 入学者選抜の方法

神戸大学の入学者選抜は、次の方法によって実施します。

【一般選抜】

(1) 各学部の入学者の選抜は、次の資料を総合して行います。

- ① 各学部が指定する令和5年度大学入学共通テストの教科・科目（25～37ページ参照）の成績
なお、令和4年度以前の大学入学共通テストの成績は利用しません。
- ② 令和5年度個別学力検査等（25～37ページ参照）の成績
なお、各学部が指定する個別学力検査等の教科・科目等を一つでも受験していない者は、入学者選抜の対象となりませんので注意してください。
- ③ 調査書の内容

(2) 入学者選抜の方法についての主な留意事項

(全学部)

① 入学者選抜は、分離分割方式による「前期日程」と「後期日程」で実施します。

ただし、経済学部、経営学部及び医学部医学科、保健学科作業療法専攻は、「後期日程」を実施しません。

② 前期日程及び後期日程における2段階選抜は、次のとおり実施します。

各学部・学科は、志願者数が21ページに記載の倍率を超えた場合に実施することがあります。

第1段階選抜の実施方法は、各学部が指定する大学入学共通テストの教科・科目（25～37ページ参照）の成績（素点。ただし、「外国語」で「英語」を選択した者の成績は、リーディング〔100点満点〕を160点満点に、リスニング〔100点満点〕を40点満点に換算し、合計得点200点満点に換算します。なお、リスニングを免除された者については、リーディング〔100点満点〕を200点満点に換算します。）の合計点により行います。

(文学部)

入学者の各専修への配属については、「修学案内」（81ページ）を参照してください。

(国際人間科学部)

① 学科は、第一志望のみ志願することができます。

② 環境共生学科の「前期日程」及び「後期日程」は、「文科系受験」及び「理科系受験」に分けて募集します。

(経済学部)

「前期日程」は、「数学受験」「英数受験」「総合受験」の3区分で募集します。志願者は3区分のうちから1つを選択します。

選抜は、受験した科目に応じて「数学選抜」「英数選抜」「総合選抜」で選抜します。

- 1) 「数学受験」を選択した場合、個別学力検査において「数学（文系）」のみを受験し、「数学選抜」においてのみ入学者選抜の対象となります。
- 2) 「英数受験」を選択した場合、個別学力検査において「数学（文系）」「英語」を受験し、「英数選抜」「数学選抜」において入学者選抜の対象となります。
なお、「総合選抜」においては入学者選抜の対象とはなりません。
- 3) 「総合受験」を選択した場合、個別学力検査において「数学（文系）」「英語」「国語」を受験し、「総合選抜」「英数選抜」「数学選抜」において入学者選抜の対象となります。
- 4) 各区分で指定する個別学力検査の教科・科目を一つでも受験しなかった場合、全ての選抜において入学者選抜の対象なりません。

(経営学部)

「前期日程」は、次の者をそれぞれ優先的に選抜します。

- ① 経営学部が指定する大学入学共通テストの教科・科目（29 ページ参照）の成績（素点。ただし、「外国語」で「英語」を選択した者の成績は、リーディング〔100 点満点〕を 160 点満点に、リスニング〔100 点満点〕を 40 点満点に換算し、合計得点 200 点満点に換算します。なお、リスニングを免除された者については、リーディング〔100 点満点〕を 200 点満点に換算した成績を用います。）の合計点による高得点者（前期日程募集人員の約 30%）
- ② 経営学部が指定する個別学力検査の教科・科目（29 ページ参照）の成績の合計点による高得点者（上記①により選抜した者を除く。）（前期日程募集人員の約 30%）

(理学部)

学科は、第一志望のみ志願することができます。

(医学部)

① 学科は、第一志望のみ志願することができます。

② 保健学科は、専攻ごとに募集します。

(工学部)

学科は、第一志望のみ志願することができます。

(農学部)

① 全学科においてコースごとに募集します。

② コースは、第六志望まで志願することができます。

(海洋政策科学部)

① 「前期日程」は、「理系科目重視型」及び「文系科目重視型」に分けて募集します。

「後期日程」は、「理系科目重視型」の受験区分でのみ募集します。

② 入学者の各領域への配属については、「修学案内」（82 ページ）を参照してください。

【総合型選抜】

総合型選抜については、38～53 ページを参照してください。

【学校推薦型選抜】

学校推薦型選抜については、54～64 ページを参照してください。

【社会人特別選抜】

社会人特別選抜については、65～66 ページを参照してください。

【「志」特別選抜】

「志」特別選抜については、67～75 ページを参照してください。

【私費外国人(留)学生特別選抜】

私費外国人(留)学生特別選抜については、77～80 ページを参照してください。

※このページは、白紙ページです。

◎入学者選抜方法等

入学者選抜方法等 学部・学科名		一般選抜・個別学力検査等				日程	欠員の補充方法等
		個別学力検査を課す	実技検査等		2段階選抜 ^(注7)		
			面接を行う	小論文を課す	募集人員に対する倍率		
文 学 部	前期日程	○	×	×	約4.5倍	2月25日	欠員の補充は追加合格により実施します
	後期日程	○	×	○	約10倍	3月12日	
国際人間科学部	前期日程	○ ^(注1)	×	×	約4.5倍	2月25日	
	後期日程	○ ^(注2)	×	○ ^(注3)	約10倍	3月12日	
法 学 部	前期日程	○	×	×	約4.5倍	2月25日	
	後期日程	×	×	○	約10倍	3月12日	
経済学部		前期日程	○	×	×	約4.5倍	2月25日
経営学部		前期日程	○	×	×	約4.5倍	2月25日
理 学 部	前期日程	○	×	×	約4.5倍	2月25日	
	後期日程	○	×	○ ^(注4)	約10倍	3月12日	
医学部	医 学 科	前期日程	○	○	×	約3倍	2月25日・26日 (注6)
	保 健 学 科	前期日程	○	×	×	約6倍	2月25日
	後期日程	○ ^(注5)	○ ^(注5)	×	約10倍	3月12日	
工 学 部	前期日程	○	×	×	約4.5倍	2月25日	
	後期日程	○	×	×	約10倍	3月12日	
農 学 部	前期日程	○	×	×	約4.5倍	2月25日	
	後期日程	○	×	×	約10倍	3月12日	
海洋政策科学部	前期日程	○	×	×	約5倍	2月25日	
	後期日程	○	×	×	約10倍	3月12日	

(注1) 全学科に課します。

(注2) グローバル文化学科、環境共生学科の理科系受験に課します。

(注3) グローバル文化学科、発達コミュニティ学科、環境共生学科の文科系受験、子ども教育学科に課します。

(注4) 物理学科に課します。

(注5) 看護学専攻、検査技術科学専攻、理学療法学専攻に課します。

(注6) 2月26日は面接を実施します。

(注7) 前期日程及び後期日程における2段階選抜は、志願者数が「募集人員に対する倍率」を超えた場合に実施することがあります。

実施方法の詳細は、18ページの「(2)入学者選抜の方法についての主な留意事項」の②に記載のとおりです。

各欄の○印は該当するものを、×印は該当しないものを表します。

総合型選抜				学校推薦型選抜		「志」特別選抜	社会人特別選抜	私費外国人（留）学生特別選抜
詳細な書類審査と時間をかけた丁寧な面接等を組み合わせることによって、入学志願者の能力・適性や学習に対する意欲、目的意識等を総合的に判定する				出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し、調査書等を主な資料として判定する				
個別学力検査を免除し、大学入学共通テストを課す	実技検査等			個別学力検査を免除し、大学入学共通テストを課す	面接・口頭試問を行う	実技検査等	面接・口頭試問を行う	
	実技検査を課す	面接・口頭試問を行う	その他					
○(注8)	○(注10)	○(注11)	○(注12)	○(注14)	○(注14)	○(注16)	○(注17)	○
—	—	—	—	—	—	○	—	○
—	—	—	—	○	×	—	—	○
—	—	—	—	○	×	—	—	○
○(注9)	×	○(注9)	○(注13)	—	—	—	—	○
○	×	○	×	○	○	—	—	○
—	—	—	—	○(注15)	○(注15)	○	○	○
—	—	—	—	—	—	○	—	○
—	—	—	—	—	—	○	—	○
—	—	—	—	—	—	○	—	○

(注8) 発達コミュニティ学科、環境共生学科に課します。

(注9) 生物学科、惑星学科に課します。

(注10) 発達コミュニティ学科に課します。

(注11) 発達コミュニティ学科、環境共生学科に課します。

(注12) 発達コミュニティ学科に筆記試験を課します。

(注13) 生物学科、惑星学科に小論文を課します。

(注14) グローバル文化学科に課します。

(注15) 保健学科作業療法学専攻に課します。

(注16) 環境共生学科で実施します。

(注17) 発達コミュニティ学科、環境共生学科、子ども教育学科で実施します。

※ 各選抜の試験期日等、その他詳細については23~80ページを参照してください。

◎一般選抜

【教科・科目名の略称について】

大学入学共通テスト及び個別学力検査の教科・科目名は、以下のように略しています。

「地理歴史、公民」→「地歴、公民」	「世界史B」→「世B」	「日本史B」→「日B」
「現代社会」→「現社」	「倫理、政治・経済」→「倫・政経」	
「数学I・数学A」→「数I・数A」	「数学II・数学B」→「数II・数B」	
「簿記・会計」→「簿」	「情報関係基礎」→「情報」	
「物理基礎」→「物基」	「化学基礎」→「化基」	「生物基礎」→「生基」
「地学基礎」→「地基」		
「英語」→「英」	「ドイツ語」→「独」	「フランス語」→「仏」
「中国語」→「中」	「韓国語」→「韓」	

【大学入学共通テストの利用教科・科目について】

- 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- 「英語」については、「リーディング」と「リスニング」を課します。

【実施教科・科目の出題方法等】

(前期日程)

教 科	出 題 科 目	試験時間 (配点*)	出 題 方 法 等
国 語	国語 (海洋政策科学部 文系科目重視型)	60 分 (80 点)	『国語総合』及び『現代文B』を出題範囲とし、 「現代文」の1題を出題します。
	国語 (経営学部)	80 分 (120 点)	『国語総合』『現代文B』及び『古典B』を出題範囲とし、 「現代文」及び「古文」の各1題を出題します。
	国語 (上記以外)	100 分 (150 点)	『国語総合』『現代文B』及び『古典B』を出題範囲とし、 「現代文」「古文」及び「漢文」の各1題を出題します。
数 学	数学 (文科系)	80 分 (75 点)	『数学I』『数学II』『数学A』及び『数学B』を出題範囲とし、 『数学B』では、「数列」及び「ベクトル」の2分野を出題範囲とします。
	数学 (理科系)	120 分 (150 点)	『数学I』『数学II』『数学III』『数学A』及び『数学B』を出題範囲とし、 『数学B』では、「数列」及び「ベクトル」の2分野を出題範囲とします。
理 科	物理	1科目選択の場合 60 分 (75 点)	物理は、『物理基礎』及び『物理』を出題範囲とします。
	化学	2科目選択の場合 120 分 (150 点)	化学は、『化学基礎』及び『化学』を出題範囲とします。
外 国 語	生物	生物は、『生物基礎』及び『生物』を出題範囲とします。	
	地学	地学は、『地学基礎』及び『地学』を出題範囲とします。	
外 国 語	英語 ドイツ語 フランス語 中国語	80 分 (125 点)	英語は、『コミュニケーション英語基礎』『コミュニケーション英語I』『コミュニケーション英語II』『コミュニケーション英語III』『英語表現I』『英語表現II』『英語会話』を出題範囲とします。 ドイツ語、フランス語及び中国語は、英語に準じます。

* 各学部の入学者選抜のための配点は、傾斜配点による点数を使用します。 (25~37 ページを参照)

(後期日程)

教 科	出 題 科 目	試 験 時 間 (配 点*)	出 題 方 法 等
数 学	数学 (理科系)	120 分(150 点)	『数学 I』『数学 II』『数学 III』『数学 A』及び『数学 B』を出題範囲とし、『数学 B』では、「数列」及び「ベクトル」の2分野を出題範囲とします。
外 国 語	英 語	80 分(125 点)	英語は、『コミュニケーション英語基礎』『コミュニケーション英語 I』『コミュニケーション英語 II』『コミュニケーション英語 III』『英語表現 I』『英語表現 II』『英語会話』を出題範囲とします。

* 各学部の入学者選抜のための配点は、傾斜配点による点数を使用します。 (25~37 ページを参照)

【小論文の内容】

文学部

1. 文学部の勉学に必要な理解力、思考力、表現力を試す問題を課します。
2. 解答時間及び配点 2 時間 200 点

国際人間科学部

◎ グローバル文化学科

1. グローバル文化学科の勉学に必要な理解力、思考力、表現力を問うため、資料を与えて論述させます。
2. 解答時間及び配点 2 時間 200 点

◎ 発達コミュニティ学科、環境共生学科（文科系受験）及び子ども教育学科

1. 発達コミュニティ学科、環境共生学科及び子ども教育学科の勉学に必要な理解力、思考力、表現力を問うため、資料を与えて論述させます。
2. 解答時間及び配点 2 時間 30 分 250 点
(配点は、環境共生学科（文科系受験）を除き、傾斜配点による点数を使用します。 (26~28 ページを参照))

法学部

1. 法学部の勉学に必要な理解力、思考力、表現力を問うため、資料を与えて論述させます。
2. 解答時間及び配点 3 時間 250 点

理学部

◎ 物理学科

1. 物理学科の勉学に必要な理解力、思考力、表現力を問うため、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）における理科（主として物理）の問題を与えて、論述又は他の形式で解答させます。
2. 解答時間及び配点 1 時間 40 分 400 点

【大学入学共通テスト及び個別学力検査等における教科・科目並びに配点】

(文学部)

学科名	学力検査の日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査		大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等								
		教科等	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計
人文学科	前期 77人	国語 地歴、公民 数学	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から2 数Ⅰ・数Aと (数Ⅱ・数B、簿、情報から1)の2	国語 数学 外国語	国語 数学(文系) 英、独、仏、中から1	共通テスト	100	100	75	75	100			450
			物基、化基、生基、地基から2 又は 物理、化学、生物、地学から1			個別学力検査	150		75		125			350
						計	250	100	150	75	225			800
		理科	英、独、仏、中から1	外国語 その他	英 小論文	共通テスト	100	100	50	50	100			400
						個別学力検査					200	200		400
	後期 20人	外国語	[5教科7科目]又は[5教科8科目] 又は[6教科7科目]又は[6教科8科目]			計	100	100	50	50	300	200		800

【注1】[個別学力検査]欄

- ① 各教科・科目の出題方法等については、23~24ページを参照してください。
- ② 「小論文」の内容については、24ページを参照してください。

【注2】[大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等]欄

- ① 大学入学共通テストの「理科」の配点等については、以下のとおりです。
 - 1) 「物基」「化基」「生基」「地基」から2科目と「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の計3科目を受験した場合は、「物基」「化基」「生基」「地基」から2科目の合計点、又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の得点のうち、高得点の成績を用います。
 - 2) 「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。
- ② 大学入学共通テストの「外国語」における「英語」の成績は、リーディング(100点満点)を160点満点、リスニング(100点満点)を40点満点に換算し、合計得点200点満点を学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング(100点満点)を200点満点に換算したうえで、学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。

(国際人間科学部)

学科名	学力検査の日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査		大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等								
		教科等	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計
グローバル文化学科	前期 95人	国語 地歴、公民 数学 理科	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から2 数Ⅰ・数Aと (数Ⅱ・数B、簿、情報から1)の2 物基、化基、生基、地基から2 又は 物理、化学、生物、地学から1	国語 数学 英語	国語 数学(文系) 英、独、仏、中から1	共通テスト	80	120	70	50	80			400
						個別学力検査	160		80		160			400
						計	240	120	150	50	240			800
	後期 35人	外國語	英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]又は[5教科8科目] 又は[6教科7科目]又は[6教科8科目]	外國語 その他	英 小論文	共通テスト	80	120	70	50	80			400
						個別学力検査					200	200		400
						計	80	120	70	50	280	200		800
発達コミュニケーション学科	前期 54人	国語 数学 地歴、公民 理科	国語 数Ⅰ・数Aと (数Ⅱ・数B、簿、情報から1)の2 世B、日B、地理B、倫・政経から2と※1 物基、化基、生基、地基から2 又は 物理、化学、生物、地学から2	国語 理科 物理、化学 生物、地学から2 数学 外國語	国語 物理、化学 生物、地学から2 数学(文系) 英、独、仏、中から1	共通テスト	100	●100 ★50	75	●50 ★100	75			400
						個別学力検査	*150		75	*150	175			400
						計	100	●100 ★50	150	●50 ★100	250			800
							*150			*150				
	後期 10人	外國語	[5教科7科目]又は[5教科8科目]又は [6教科8科目]	その他	小論文	共通テスト	100	●100 ★50	50	●50 ★100	100			400
						個別学力検査					200			200
						計	100	●100 ★50	50	●50 ★100	100	200		600

【注1】[個別学力検査]欄

- ① 各教科・科目の出題方法等については、23~24ページを参照してください。
- ② 「小論文」の内容については、24ページを参照してください。

【注2】[大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等]欄

- ① *印は、いずれか1教科を選択します。
- ② グローバル文化学科の大学入学共通テストの「理科」の配点等については、以下のとおりです。
 - 1) 「物基」「化基」「生基」「地基」から2科目と「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の計3科目を受験した場合は、「物基」「化基」「生基」「地基」から2科目の合計点、又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の得点のうち、高得点の成績を用います。
 - 2) 「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目を受験した場合は、第1解答科目的成績を用います。
- ③ 発達コミュニケーション学科の大学入学共通テストの「地歴、公民」と「理科」の配点等については、以下のとおりです。
 - 1) ●印は、「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄の※1のとおり受験した場合の配点です。
 - 2) ★印は、「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄の※2のとおり受験した場合の配点です。

ただし、「地歴、公民」から2科目を受験した場合は、第1解答科目的成績を用います。
- ④ 大学入学共通テストの「外國語」における「英語」の成績は、リーディング(100点満点)を160点満点、リスニング(100点満点)を40点満点に換算し、合計得点200点満点を学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング(100点満点)を200点満点に換算したうえで、学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。

(国際人間科学部)

学科名	学力検査の日程及び募集人員	受験区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査		大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等								
			教科等	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計
環境共生学科	前期 53人	文科系受験 23人	国語	国語	国語 数学 英, 独, 仏, 中から1	国語 数学(文系) 英, 独, 仏, 中から1	共通テスト	100	100	100	50	100			450
			地歴, 公民	世B, 日B, 地理B, 倫・政経から2 数I・数Aと (数II・数B, 築, 情報から1)の2 物基, 化基, 生基, 地基から2 英, 独, 仏, 中から1			個別学力検査	150		100		200			450
			数学	[5教科8科目]又は[6教科8科目]			計	250	100	200	50	300			900
		理科系受験 30人	国語	国語	数学 物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中から1	数学(理系) 物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中から1	共通テスト	100	◆50	100	100	100			450
			地歴, 公民	世B, 日B, 地理B, 倫・政経から1 数I・数Aと (数II・数B, 築, 情報から1)の2 物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中から1			個別学力検査			150	200	200			550
	後期 17人	文科系受験 8人	数学	[5教科7科目]			計	100	50	250	300	300			1000
			国語	国語	その他 小論文	共通テスト 個別学力検査	50	100	50	50	100				350
			地歴, 公民	世B, 日B, 地理B, 倫・政経から2 数I・数Aと (数II・数B, 築, 情報から1)の2 物基, 化基, 生基, 地基から2 英, 独, 仏, 中から1								250			250
		理科系受験 9人	数学	[5教科8科目]又は[6教科8科目]			計	50	100	50	50	100	250		600
			国語	国語	数学 物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中から1	数学(理系) 物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中から1	共通テスト	50	◆50	50	100	100			350
			地歴, 公民	世B, 日B, 地理B, 倫・政経から1 数I・数Aと (数II・数B, 築, 情報から1)の2 物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中から1			個別学力検査			250					250
			数学	[5教科7科目]			計	50	50	300	100	100			600

【注1】[個別学力検査]欄

- ① 各教科・科目の出題方法等については、23~24ページを参照してください。
- ② 「小論文」の内容については、24ページを参照してください。

【注2】[大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等]欄

- ① ◆印は、2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。
- ② 大学入学共通テストの「外国語」における「英語」の成績は、リーディング(100点満点)を160点満点、リスニング(100点満点)を40点満点に換算し、合計得点200点満点を学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング(100点満点)を200点満点に換算したうえで、学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。

(国際人間科学部)

(法学部)

【注1】[個別学力検査]欄

- ① 各教科・科目の出題方法等については、23～24ページを参照してください。
 - ② 「小論文」の内容については、24ページを参照してください。

【注2】[大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等]欄

- ① *印は、いずれか1教科を選択します。

② 国際人間科学部子ども教育学科の大学入学共通テストの「地歴、公民」と「理科」の配点等については、以下のとおりです。

1) ●印は、「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄の※1のとおり受験した場合の配点です。

2) ★印は、「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄の※2のとおり受験した場合の配点です。

ただし、「地歴、公民」から2科目を受験した場合は、第1解答科目的成績を用います。

③ 法学部の大学入学共通テストの「理科」の配点等については、以下のとおりです。

1) 「物基」「化基」「生基」「地基」から2科目と「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の計3科目を受験した場合は、「物基」「化基」「生基」「地基」から2科目の合計点、又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の得点のうち、高得点の成績を用います。

2) 「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目を受験した場合は、第1解答科目的成績を用います。

④ 大学入学共通テストの「外国语」における「英語」の成績は、リーディング(100点満点)を160点満点、リスニング(100点満点)を40点満点に換算し、合計得点200点満点を学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング(100点満点)を200点満点に換算したうえで、学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。

(経済学部)

学科名	学力検査の日程及び募集人員	募集区分	選抜方式	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査		大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等								
				教科等	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計
経済学部	前期 220人	数学受験 30人	数学選抜 30人	国語 数学 地歴、 公民	国語 数Ⅰ・数Aと (数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1)の2 世B, 日B, 地理B, 倫・政経から2と ※1	数学	数学(文系)	共通テスト 個別学力検査	●75 ★25	100	●25 ★75	100	●25 ★75	100		400
									400							400
									●75 ★25	100	●25 ★75	500	●25 ★75	100		800
		英数受験 30人	英数選抜 30人	理科	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 又は 世B, 日B, 地理B, 倫・政経から1と ※2 物理, 化学, 生物, 地学から2	数学	数学(文系)	共通テスト 個別学力検査	●75 ★25	100	●25 ★75	100	●25 ★75	100		400
									200			200				400
									●75 ★25	100	●25 ★75	300	●25 ★75	300		800
		総合選抜 160人	外國語	英	[5教科7科目]又は[5教科8科目] 又は[6教科7科目]又は[6教科8科目]	国語 数学 外國語	国語 数学(文系) 英	共通テスト 個別学力検査	●75 ★25	100	●25 ★75	100	●25 ★75	100		400
									125		125		150			400
									●75 ★25	225	●25 ★75	225	●25 ★75	250		800

(経営学部)

学科名	学力検査の日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査		大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等								
		教科等	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計
経営学部	前期 220人	国語 地歴、 公民 数学	国語 世B, 日B, 地理B, 倫・政経から2 数Ⅰ・数Aと (数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1)の2 物基, 化基, 生基, 地基から2 又は 物理, 化学, 生物, 地学から1	国語 数学 外國語	国語(漢文を除く) 数学(文系) 英	共通テスト 個別学力検査	75	100	75	50	75			375
							100		100		150			350
							175	100	175	50	225			725
		理科	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は 物理, 化学, 生物, 地学から1	外國語	英	個別学力検査								

【注1】[個別学力検査]欄

- ① 各教科・科目の出題方法等については、23ページを参照してください。

【注2】[大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等]欄

- ① 経済学部の大学入学共通テストの「地歴、公民」と「理科」の配点等については、以下のとおりです。
- 1) ●印は、「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄の※1のとおり受験した場合の配点です。
ただし、「物基」「化基」「生基」「地基」から2科目と「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の計3科目を受験した場合は、「物基」「化基」「生基」「地基」から2科目の合計点、または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の得点のうち、高得点の成績を用います。
 - 2) ★印は、「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄の※2のとおり受験した場合の配点です。
ただし、「地歴、公民」から2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。
 - 3) 「地歴、公民」から2科目と「理科」について「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目の計4科目を受験した場合は、「地歴、公民」の2科目と「理科」の第1解答科目の合計点、又は「地歴、公民」の第1解答科目と「理科」の2科目の合計点のうち、高得点の成績を用います。
- ② 経営学部の大学入学共通テストの「理科」の配点等については、以下のとおりです。
- 1) 「物基」「化基」「生基」「地基」から2科目と「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の計3科目を受験した場合は、「物基」「化基」「生基」「地基」から2科目の合計点、又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の得点のうち、高得点の成績を用います。
 - 2) 「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。
- ③ 経済学部及び経営学部の前期日程の入学者選抜方法は、18~19ページの(経済学部)及び(経営学部)を参照してください。
- ④ 大学入学共通テストの「外國語」における「英語」の成績は、リーディング(100点満点)を160点満点、リスニング(100点満点)を40点満点に換算し、合計得点200点満点を学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング(100点満点)を200点満点に換算したうえで、学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。

(理学部)

学科名	学力検査の日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査		大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等								
		教科等	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計
数学科	前期 21人	国語 地歴、公民 数学	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から1 数Ⅰ・数Aと (数Ⅱ・数B、簿、情報から1)の2	数学 理科 外国語	数学(理系) 物理、化学、生物、地学から2 英	共通テスト	125	◆50	60	50	75			360
						個別学力検査			180	150	125			455
						計	125	50	240	200	200			815
	後期 7人	理科 外国語	物理、化学、生物、地学から2 英、独、仏、中、韓から1	数学 外国語	数学(理系) 英	共通テスト	125	◆50	60	200	75			510
						個別学力検査			180		125			305
						計	125	50	240	200	200			815
物理学科	前期 25人	国語 地歴、公民 数学	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から1 数Ⅰ・数Aと (数Ⅱ・数B、簿、情報から1)の2	数学 理科 外国語	数学(理系) 物理と (化学、生物、地学から1)の2 英	共通テスト	75	◆50	100	100	100			425
						個別学力検査			150	150	125			425
						計	75	50	250	250	225			850
	後期 10人	国語 地歴、公民 数学	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から1 数Ⅰ・数Aと (数Ⅱ・数B、簿、情報から1)の2	数学 その他	数学(理系) 小論文	共通テスト	60	◆40	50	200	200			550
						個別学力検査			150			400		550
						計	60	40	200	200	200	400		1100

【注1】[個別学力検査]欄

- ① 各教科・科目の出題方法等については、23~24ページを参照してください。
- ② 「小論文」の内容については、24ページを参照してください。

【注2】[大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等]欄

- ① ◆印は、2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。
- ② 大学入学共通テストの「外国語」における「英語」の成績は、リーディング(100点満点)を160点満点、リスニング(100点満点)を40点満点に換算し、合計得点200点満点を学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング(100点満点)を200点満点に換算したうえで、学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。

(理学部)

学科名	学力検査の日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査		大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等								
		教科等	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計
化学科	前期 24人	国語 地歴、公民 数学	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から1 数I・数Aと (数II・数B、簿、情報から1)の2	数学 理科 外国語	数学(理系) 化学と (物理、生物、地学から1)の2 英	共通テスト 個別学力検査 計	125	◆75	50	100	75			425
									150	150	125			425
							125	75	200	250	200			850
	後期 6人	理科 外国語	化学と (物理、生物、地学から1)の2 英、独、仏、中、韓から1	数学 外国語	数学(理系) 英	共通テスト 個別学力検査 計	100	◆50	50	200	100			500
									150		100			250
							100	50	200	200	200			750
生物学科	前期 18人	国語 地歴、公民 数学	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から1 数I・数Aと (数II・数B、簿、情報から1)の2	数学 理科 外国語	数学(理系) 物理、化学、生物、地学から2 英	共通テスト 個別学力検査 計	125	◆75	50	100	75			425
									150	150	125			425
							125	75	200	250	200			850
	後期 4人	理科 外国語	物理、化学、生物、地学から2 英、独、仏、中、韓から1	数学 外国語	数学(理系) 英	共通テスト 個別学力検査 計	125	◆75	50	100	75			425
									100		100			200
							125	75	150	100	175			625
惑星学科	前期 25人	国語 地歴、公民 数学	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から1 数I・数Aと (数II・数B、簿、情報から1)の2	数学 理科 外国語	数学(理系) 物理、化学、生物、地学から2 英	共通テスト 個別学力検査 計	125	◆75	50	100	75			425
									150	150	125			425
							125	75	200	250	200			850
	後期 8人	理科 外国語	物理、化学、生物、地学から2 英	数学 外国語	数学(理系) 英	共通テスト 個別学力検査 計	50	◆50	50	200	100			450
									150		100			250
							50	50	200	200	200			700

【注1】[個別学力検査]欄

- ① 各教科・科目の出題方法等については、23~24ページを参照してください。

【注2】[大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等]欄

- ① ◆印は、2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。
- ② 大学入学共通テストの「外国語」における「英語」の成績は、リーディング(100点満点)を160点満点、リスニング(100点満点)を40点満点に換算し、合計得点200点満点を学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング(100点満点)を200点満点に換算したうえで、学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。

(医学部)

学科等名	学力検査の日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査		大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等								
		教科等	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計
医学科	前期 92人	国語 地歴、公民	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から1	数学 理科	数学(理系) 物理、化学、生物から2	共通テスト 個別学力検査	80 150	◆40 150	80 150	80 150				360
			数Ⅰ・数Aと (数Ⅱ・数B、簿、情報から1)の2		外国語 その他							*	450	
		理科 外国語	物理、化学、生物から2 英、独、仏、中、韓から1			計	80	40	230	230		*	810	
			[5教科7科目]											
保健学科 看護学専攻	前期 70人	国語 数学	国語 数Ⅰ・数Aと (数Ⅱ・数B、簿、情報から1)の2	数学 理科	数学(文系) 物理、化学、生物から1	共通テスト 個別学力検査	100 100	●100 100	●50 ●100	100			450	
			世B、日B、地理B、倫・政経から2と ※1		外國語 英、独、仏、中から1				100	100	150			350
		地歴、公民 理科	物理、化学、生物、地学から1 又は			計	100	●100 ★50	●150 ★200	200	250			800
			世B、日B、地理B、倫・政経から1と ※2											
	後期 6人	外國語	物理、化学、生物、地学から2	外國語 英 その他	英 面接	共通テスト 個別学力検査	100 100	●100 ★50	●50 ★100	100	50			400
			英、独、仏、中、韓から1								150		50	200
			[5教科7科目]又は[6教科7科目]					●100 ★50	●50 ★100	100	200		50	600

【注1】[個別学力検査]欄

- ① 各教科・科目の出題方法等については、23~24ページを参照してください。

【注2】[大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等]欄

- ① ◆印は、2科目を受験した場合は、第1解答科目的成績を用います。
- ② *印は、医師及び医学研究者となるにふさわしい適性を見るために面接を実施します。
なお、面接の結果によって、医師及び医学研究者になる適性に大きく欠けると判断された場合は、筆記試験の得点にかかわらず不合格とします。
- ③ 保健学科看護学専攻の大学入学共通テストの「地歴、公民」と「理科」の配点等については、以下のとおりです。
- 1) ●印は、「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄の※1とのおり受験した場合の配点です。
 - 2) ★印は、「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄の※2とのおり受験した場合の配点です。
 - 3) 「地歴、公民」から2科目と「理科」について「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目の計4科目を受験した場合は、「地歴、公民」の2科目と「理科」の第1解答科目の合計点、又は「地歴、公民」の第1解答科目と「理科」の2科目の合計点のうち、高得点の成績を用います。
- ④ 大学入学共通テストの「外國語」における「英語」の成績は、リーディング(100点満点)を160点満点、リスニング(100点満点)を40点満点に換算し、合計得点200点満点を学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング(100点満点)を200点満点に換算したうえで、学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。

(医学部)

学科等名	学力検査の日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査		大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等															
		教科等	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計							
検査技術科学専攻	前期 28人	国語 地歴、公民 数学	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から1 数Ⅰ・数Aと (数Ⅱ・数B、簿、情報から1)の2	数学 理科 外国語	数学(理系) 物理、化学、生物から1 英、独、仏、中から1	共通テスト 個別学力検査	100	◆50	100	100	100			450							
									100	100	150			350							
							計	100	50	200	200	250		800							
						外國語 その他	英 面接	共通テスト 個別学力検査	100	◆50	100	50		400							
											150		50	200							
	後期 10人	理科 外國語	物理、化学、生物、地学から2 英、独、仏、中、韓から1					計	100	50	100	100	200	50	600						
			数学 理科 外国語	数学(文系) 物理、化学、生物から1 英、独、仏、中から1	共通テスト 個別学力検査	100	◆50	100	100	100			450								
								100	100	150			350								
							計	100	50	200	200	250		800							
					外國語 その他	英 面接	共通テスト 個別学力検査	100	◆50	100	100	50		400							
										150		50	200								
							計	100	50	100	100	200	50	600							
保健医学専攻	前期 15人	国語 地歴、公民 数学 理科 外國語	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から1 数Ⅰ・数Aと (数Ⅱ・数B、簿、情報から1)の2 物理、化学、生物、地学から2 又は (物理、化学、生物、地学から1)と (物基、化基、生基、地基から2)の3 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数学 理科 外國語	数学(文系) 物理、化学、生物から1 英、独、仏、中から1	共通テスト 個別学力検査	100	◆50	100	100	100			450							
									100	100	150			350							
								計	100	50	200	200	250		800						
	後期 3人						外國語 その他	英 面接	共通テスト 個別学力検査	100	◆50	100	100	50		400					
											150		50	200							
								計	100	50	100	100	200	50	600						
作業療法学専攻	前期 15人	国語 地歴、公民 数学 理科 外國語	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から1 数Ⅰ・数Aと (数Ⅱ・数B、簿、情報から1)の2 物理、化学、生物、地学から2 又は (物理、化学、生物、地学から1)と (物基、化基、生基、地基から2)の3 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]又は[5教科8科目]	数学 理科 外國語	数学(文系) 物理、化学、生物から1 英、独、仏、中から1	共通テスト 個別学力検査	100	◆50	100	100	100			450							
									100	100	150			350							
								計	100	50	200	200	250		800						

【注1】[大学入学共通テストの利用教科・科目名]欄

① ※1は、以下のことを注意してください。

(1) 「同一名称を含む科目」2科目を選択することはできません。

(2) 「同一名称を含む科目」2科目とは、「物理」と「物理基礎」、「化学」と「化学基礎」、「生物」と「生物基礎」、「地学」と「地学基礎」を指します。

【注2】[個別学力検査]欄

① 各教科・科目の出題方法等については、23~24ページを参照してください。

【注3】[大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等]欄

① ◆印は、2科目を受験した場合は、第1解答科目的成績を用います。

② 大学入学共通テストの「外國語」における「英語」の成績は、リーディング(100点満点)を160点満点、リスニング(100点満点)を40点満点に換算し、合計得点200点満点を学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング(100点満点)を200点満点に換算したうえで、学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。

(工学部)

学科名	学力検査の日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査		大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等								
		教科等	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計
建築学科	前期 75人	国語 地歴、公民 数学	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から1 数I・数Aと (数II・数B、簿、情報から1)の2	数学 理科 外国語	数学(理系) 物理と化学 英	共通テスト	100	◆50	50	50	50			300
						個別学力検査			200	150	150			500
						計	100	50	250	200	200			800
	後期 16人	理科 外国語	物理と (化学、生物、地学から1)の2 英、独、仏、中、韓から1	数学	数学(理系)	共通テスト	100	◆50	50	150	200			550
						個別学力検査			250					250
						計	100	50	300	150	200			800
市民工学科	前期 49人	国語 地歴、公民 数学	国語 世B、日B、地理B、現社、倫・政経から1 数I・数Aと (数II・数B、簿、情報から1)の2	数学 理科 外国語	数学(理系) 物理と化学 英	共通テスト	100	◆50	50	50	50			300
						個別学力検査			200	150	150			500
						計	100	50	250	200	200			800
	後期 12人	理科 外国語	物理と化学 英	数学	数学(理系)	共通テスト	100	◆50	30	150	170			500
						個別学力検査			300					300
						計	100	50	330	150	170			800
電気電子工学科	前期 65人	国語 地歴、公民 数学	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から1 数I・数Aと (数II・数B、簿、情報から1)の2	数学 理科 外国語	数学(理系) 物理と化学 英	共通テスト	100	◆50	50	50	50			300
						個別学力検査			200	150	150			500
						計	100	50	250	200	200			800
	後期 26人	国語 地歴、公民 数学	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から1 数I・数Aと (数II・数B、簿、情報から1)の2	数学	数学(理系)	共通テスト	100	◆50	50	200	150			550
						個別学力検査			250					250
						計	100	50	300	200	150			800

【注1】[個別学力検査]欄

- ① 各教科・科目の出題方法等については、23~24ページを参照してください。

【注2】[大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等]欄

- ① ◆印は、2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。
- ② 大学入学共通テストの「外国語」における「英語」の成績は、リーディング(100点満点)を160点満点、リスニング(100点満点)を40点満点に換算し、合計得点200点満点を学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング(100点満点)を200点満点に換算したうえで、学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。

(工学部)

学科名	学力検査の日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査		大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等								
		教科等	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計
機械工学科	前期 88人	国語 地歴、公民 数学	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から1 数I・数Aと (数II・数B、簿、情報から1)の2	数学 理科 外国語	数学(理系) 物理と化学 英	共通テスト	80	◆40	50	50	50			270
						個別学力検査			180	180	170			530
						計	80	40	230	230	220			800
	後期 13人	理科 外国語	物理と化学 英	数学	数学(理系)	共通テスト	80	◆40	40	160	160			480
						個別学力検査			320					320
						計	80	40	360	160	160			800
応用化学科	前期 85人	国語 地歴、公民 数学	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から1 数I・数Aと (数II・数B、簿、情報から1)の2	数学 理科 外国語	数学(理系) 物理と化学 英	共通テスト	125	◆75	50	50	75			375
						個別学力検査			150	150	125			425
						計	125	75	200	200	200			800
	後期 18人	理科 外国語	物理、化学、生物から2 英、独、仏、中、韓から1	数学	数学(理系)	共通テスト	100	◆50	50	200	120			520
						個別学力検査			280					280
						計	100	50	330	200	120			800
情報知能工学科	前期 90人	国語 地歴、公民 数学	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から1 数I・数Aと (数II・数B、簿、情報から1)の2	数学 理科 外国語	数学(理系) 物理と化学 英	共通テスト	50	◆50	50	50	50			250
						個別学力検査			200	200	150			550
						計	50	50	250	250	200			800
	後期 15人	国語 地歴、公民 数学	国語 世B、日B、地理B、倫・政経から1 数I・数Aと (数II・数B、簿、情報から1)の2	数学	数学(理系)	共通テスト	50	◆50	50	200	150			500
						個別学力検査			300					300
						計	50	50	350	200	150			800

【注1】[個別学力検査]欄

- ① 各教科・科目の出題方法等については、23~24ページを参照してください。

【注2】[大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等]欄

- ① ◆印は、2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。
- ② 大学入学共通テストの「外国語」における「英語」の成績は、リーディング(100点満点)を160点満点、リスニング(100点満点)を40点満点に換算し、合計得点200点満点を学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング(100点満点)を200点満点に換算したうえで、学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。

(農学部)

学科等名及び募集人員	学力検査の日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査		大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等														
		教科等	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計						
食料環境システム学科	前期	国語	国語	数学	数学(理系)	共通テスト	150	◆50	50	100	50	400	400							
生産環境工学コース		地歴、公民	世B、日B、地理B、倫・政経から1	理科	物理、化学、生物、地学から2															
前期20人		数学	数Ⅰ・数Aと (数Ⅱ・数B、簿、情報から1)の2	英	物理、化学、生物、地学から2		150													
後期5人																				
食料環境経済学コース		理科	(数Ⅱ・数B、簿、情報から1)の2				150	150	150	150	450	450								
前期5人																				
後期2人		外国語	英				150	50	200	250	200	850	850							
資源生命科学科																				
応用動物学コース		後期	[5教科7科目]	数学(理系) 英	共通テスト 個別学力検査 計	150 150 150	◆50 75 50	50 200 225	100 200 225	50 150 200	50 150 225	400 450 550 300 850	400 450 550 300 850							
前期20人																				
後期6人																				
応用植物学コース																				
前期21人																				
後期5人																				
生命機能科学科																				
応用生命化学コース																				
前期29人																				
後期7人																				
応用機能生物学コース																				
前期21人																				
後期8人																				

【注1】[個別学力検査]欄

- ① 各教科・科目の出題方法等については、23～24ページを参照してください。

【注2】[大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等]欄

- ① ◆印は、2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。
 ② 大学入学共通テストの「外国語」における「英語」の成績は、リーディング(100点満点)を160点満点、リスニング(100点満点)を40点満点に換算し、合計得点200点満点を学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング(100点満点)を200点満点に換算したうえで、学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。

(海洋政策科学部)

学科名	学力検査の日程及び募集人員	受験区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査		大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等								
			教科等	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計
海洋政策科学科	前期 145人	理系科目重視型 115人	国語	国語 世B, 日B, 地理B, 倫・政経から1	数学 理科 外國語	数学(理系) 物理と (化学, 生物, 地学から1)の2	共通テスト 個別学力検査	125	75	100	100	100			500
			地歴, 公民			英				150	200	150			500
			数学	数I・数Aと (数II・数B, 算, 情報から1)の2											
			理科	物理と (化学, 生物, 地学から1)の2											
			外國語	英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]				計	125	75	250	300	250		1000
	後期 40人	文系科目重視型 30人	国語	国語 世B, 日B, 地理B, 倫・政経から2	国語 数学 外國語	国語(古文, 漢文を除く) 数学(文系)	共通テスト 個別学力検査	100	100	100	100	100			500
			地歴, 公民			英				150		150			500
			数学	数I・数Aと (数II・数B, 算, 情報から1)の2											
			理科	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は 物理, 化学, 生物, 地学から1											
			外國語	英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]又は[5教科8科目]				計	250	100	250	100	300		1000

【注1】[個別学力検査]欄

- ① 各教科・科目の出題方法等については、23~24ページを参照してください。

【注2】[大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等]欄

- ① 大学入学共通テストの「地歴, 公民」と「理科」の配点等については、以下の通りです。
- 1) 理系科目重視型受験において、「地歴, 公民」から2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。
 - 2) 文系科目重視型受験において、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目と「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の計3科目を受験した場合は、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目の合計点、又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の得点のうち、高得点の成績を用います。
 - 3) 文系科目重視型受験において、「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。
- ② 大学入学共通テストの「外國語」における「英語」の成績は、リーディング(100点満点)を160点満点、リスニング(100点満点)を40点満点に換算し、合計得点200点満点を学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング(100点満点)を200点満点に換算したうえで、学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します。

◎総合型選抜

学部・学科名等	国際人間科学部発達コミュニティ学科『スポーツ科学受験』
趣旨及び求める学生像	<p>【趣旨】 発達コミュニティ学科では、人間がより良く生きるとともに、それを可能にする多様なコミュニティを形成するための能力を身につけた人材を養成することを目指しています。具体的には、人間発達の全体像を多面的にとらえる能力及び心理やアート、スポーツ等を通じてコミュニティの形成に貢献できる実践的な能力を有する人材を養成します。</p> <p>発達コミュニティ学科では、スポーツ科学に深い興味、関心があり、その経験と知識を有する者の中から、上記の趣旨に合った人材を積極的に求めるために、次のような学生像に基づき、以下に述べる選抜方法による総合型選抜を実施します。</p> <p>【求める学生像】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 運動やスポーツの実践と、それらの人文、社会、自然科学にわたる多角的な視野からの学修、研究に強い意欲がある学生 (2) 発達コミュニティ学科の教育目標を達成する学力とグローバルな視点を有し、運動やスポーツにかかわる課題発見とその解決に、様々な人々と協働して取り組むことができる学生
募集人員	12人
出願資格及び出願要件	<p>【出願資格】 次のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和5年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和5年3月31日までにこれに該当する見込みの者 (次のア～カの一に該当する者) <ul style="list-style-type: none"> ア　外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの イ　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ　専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ　文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号） オ　高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。） カ　神戸大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年3月31日までに満18歳に達するもの <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 発達コミュニティ学科アクティブライフプログラムにおいてスポーツ科学の勉強を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 令和5年度大学入学共通テストで発達コミュニティ学科が指定する3教科4科目を受験する者（次ページ参照）

	<p>大学入学共通テストの利用教科・科目名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科名</th><th>科 目 名</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td><td>「国語」</td></tr> <tr> <td>外国語</td><td>「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1</td></tr> <tr> <td>数学</td><td>「数学I・数学A」と （「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2</td></tr> </tbody> </table> <p>【注1】①「簿記・会計」「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これららの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。 ②「英語」については、「リーディング」と「リスニング」を課します。</p>	教科名	科 目 名	国語	「国語」	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1	数学	「数学I・数学A」と （「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2																																								
教科名	科 目 名																																																
国語	「国語」																																																
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1																																																
数学	「数学I・数学A」と （「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2																																																
入試方法等	<p>入学者の選抜は、第1次選抜【書類審査（調査書、志望理由書及び運動・スポーツに関する活動の履歴と成績一覧）、スポーツ科学に関する筆記試験】、最終選抜【スポーツ科学に関する実技課題検査、面接・口頭試問及び大学入学共通テストの成績】により行います。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th><th>国語</th><th>外国語</th><th>数学</th><th>地歴、公民</th><th>理科</th><th>その他</th><th>合計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書類審査</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>50</td><td>50</td></tr> <tr> <td>筆記試験</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>150</td><td>150</td></tr> <tr> <td>実技課題検査</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>100</td><td>100</td></tr> <tr> <td>面接・口頭試問</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>100</td><td>100</td></tr> <tr> <td>大学入学共通テスト</td><td>133</td><td>134</td><td>133</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>400</td></tr> </tbody> </table> <p>【注2】①大学入学共通テストの「外国語」における「英語」の成績は、リーディング（100点満点）を160点満点、リスニング（100点満点）を40点満点に換算し、合計得点200点満点を、学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算したうえで学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。</p>	試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計	書類審査	-	-	-	-	-	50	50	筆記試験	-	-	-	-	-	150	150	実技課題検査	-	-	-	-	-	100	100	面接・口頭試問	-	-	-	-	-	100	100	大学入学共通テスト	133	134	133	-	-	-	400
試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計																																										
書類審査	-	-	-	-	-	50	50																																										
筆記試験	-	-	-	-	-	150	150																																										
実技課題検査	-	-	-	-	-	100	100																																										
面接・口頭試問	-	-	-	-	-	100	100																																										
大学入学共通テスト	133	134	133	-	-	-	400																																										
出願期間	令和4年9月1日（木）から令和4年9月7日（水）17時まで《必着》																																																
第1次選抜方法及び選抜期日並びに結果通知	<p>【選抜方法】 書類審査（「調査書」、「志望理由書」、「運動・スポーツに関する活動の履歴と成績一覧」）及び「スポーツ科学に関する筆記試験」により行います。 書類審査では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。「スポーツ科学に関する筆記試験」では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。 第1次選抜の合格者数は、募集人員の2倍を上限とします。</p> <p>【選抜期日】 令和4年10月1日（土）</p> <p>【選抜結果の通知】 令和4年10月12日（水）受験者全員に合否結果を郵便で通知します。</p>																																																

最終選抜方法 及び選抜期日	<p>【選抜方法】 第1次選抜合格者のみに対して「スポーツ科学に関する実技課題検査」及び「面接・口頭試問」を行い、第1次選抜、最終選抜の成績及び大学入学共通テストの成績を総合して選抜します。 「スポーツ科学に関する実技課題検査」及び「面接・口頭試問」では、専門性、「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。大学入学共通テストでは「知識・技能」を評価します。</p> <p>【選抜期日】 令和4年11月5日（土）、6日（日） ※試験期日は、第1次選抜合格者へ通知します。</p>
合格者発表日	令和5年2月14日（火）（予定）
その他	<p>【学生募集要項の請求方法】 (1) 学生募集要項は、令和4年6月に発表済みです。 (2) 郵便により請求する方法は、以下のURLを確認してください。 http://www.fgh.kobe-u.ac.jp/ja/ao</p> 

◎総合型選抜

学部・学科名等	<p style="text-align: center;">国際人間科学部発達コミュニティ学科 『表現領域受験』（音楽・美術・身体表現受験）</p>
趣旨及び求める学生像	<p>【趣旨】 発達コミュニティ学科では、人々の多様性や異質性を尊重した持続可能なグローバル共生社会の創造を目指して、人間の多様な発達と、人間の発達を支え実現する場としてのコミュニティに関する諸理論及び現代的課題について研究・教育を行い、人間がより良く生きるとともに、それを可能にする多様なコミュニティを実現するための実践的な人材を養成します。具体的には、人間発達の全体像を多面的にとらえる能力及び心理やアート、スポーツ等を通してコミュニティの形成に貢献できる実践的な能力を有する人材を養成します。</p> <p>発達コミュニティ学科では、上記の趣旨に合った人材を積極的に求めるために、次のような学生像に基づき、以下に述べる選抜方法による総合型選抜を実施します。</p> <p>【求める学生像】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 音楽や造形、舞踊といった創造表現の実践に強い関心があり、アートに関する実践的、科学的、文化的な問題を追求、解明するために、関連する諸問題を広い視野から学び、研究する学生 (2) 発達コミュニティ学科の教育目標を達成する能力を持ち、具体的な課題を自ら発見し、解明するとともに、芸術振興やマネジメントなどの社会的活動について積極的に参画する意欲のある学生
募集人員	音楽受験 12人 美術受験 8人 身体表現受験 4人
出願資格及び出願要件	<p>【出願資格】 次のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和5年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和5年3月31日までにこれに該当する見込みの者 (次のア～カの一に該当する者) <ul style="list-style-type: none"> ア　外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの イ　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ　専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ　文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号） オ　高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。） カ　神戸大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年3月31日までに満18歳に達するもの <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 発達コミュニティ学科ミュージックコミュニケーションプログラムあるいはアートコミュニケーションプログラムにおいて表現領域の勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 令和5年度大学入学共通テストで発達コミュニティ学科が指定する5教科6科目又は5教科7科目を受験する者（次ページ参照）

	大学入学共通テストの利用教科・科目名																
	教科名 科 目 名																
	国語	「国語」															
	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1															
	数学	「数学I・数学A」と (「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1) の2															
	地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1															
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1															
	<p>【注1】①「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。</p> <p>②「英語」については、「リーディング」と「リスニング」を課します。</p>																
入試方法等	入学者の選抜は、第1次選抜【書類審査、筆記試験及び実技検査】、最終選抜【面接・口頭試問及び大学入学共通テストの成績】により行います。																
	試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計									
	書類審査	-	-	-	-	-	50(音) 50(美) 50(身)	50(音) 50(美) 50(身)									
	筆記試験	-	-	-	-	-	150(音) 100(美) 100(身)	150(音) 100(美) 100(身)									
	実技検査	-	-	-	-	-	150(音) 200(美) 200(身)	150(音) 200(美) 200(身)									
	面接・口頭試問	-	-	-	-	-	50(音) 50(美) 50(身)	50(音) 50(美) 50(身)									
	大学入学共通テスト	90	100	90	60	60	-	400									
	<p>【注2】①大学入学共通テストの「外国語」における「英語」の成績は、リーディング（100点満点）を160点満点、リスニング（100点満点）を40点満点に換算し、合計得点200点満点を、学部・学科等が定める満点（配点）に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算したうえで学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。</p> <p>②大学入学共通テストの「地理歴史、公民」と「理科」の配点等については、以下のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 「地理歴史、公民」から2科目を受験した場合は、第1解答科目的成績を用います。 2) 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目と「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の計3科目を受験した場合は、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目の合計点、又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の得点のうち、高得点の成績を用います。 3) 「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。 																
	出願期間	令和4年9月1日（木）から令和4年9月7日（水）17時まで《必着》															

	<p>【選抜方法】</p> <p>音楽受験</p> <p>書類審査（調査書、志望理由書）、筆記試験（「音楽に関する基礎的知識及び音楽文化全般に対する関心の深さと理解力を問う検査」）及び実技検査により選抜します。</p> <p>書類審査では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。筆記試験では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、実技検査では「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。</p> <p>第1次選抜の合格者は、募集人員の2倍を上限とします。</p> <p>美術受験</p> <p>書類審査（調査書、志望理由書、作品ポートフォリオ）、筆記試験（「美術に関する基礎的知識及び美術文化全般に対する関心の深さと理解力を問う検査」）及び実技検査により選抜します。</p> <p>書類審査では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。筆記試験では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、実技検査では「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。</p> <p>第1次選抜の合格者は、募集人員の2倍を上限とします。</p> <p>身体表現受験</p> <p>書類審査（調査書、志望理由書）、筆記試験（「身体表現に関する基礎的知識及び身体表現文化全般に対する関心の深さと理解力を問う検査」）及び実技検査により選抜します。</p> <p>書類審査では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。筆記試験では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、実技検査では「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。</p> <p>第1次選抜の合格者は、募集人員の2倍を上限とします。</p> <p>【選抜期日】</p> <p>令和4年10月1日（土）</p> <p>ただし、志願数によっては、翌日も実施する場合があります。</p> <p>【選抜結果の通知】</p> <p>令和4年10月12日（水） 受験者全員に合否結果を郵便で通知します。</p>
最終選抜方法 及び選抜期日	<p>【選抜方法】</p> <p>第1次選抜合格者のみに対して、面接・口頭試問を行い、第1次選抜、最終選抜の成績及び大学入学共通テストの成績を総合して選抜します。</p> <p>【選抜期日】</p> <p>令和4年11月5日（土）</p>
合格者発表日	令和5年2月14日（火）（予定）
その他	<p>【学生募集要項の請求方法】</p> <p>(1) 学生募集要項は、令和4年6月に発表済みです。 (2) 郵便により請求する方法は、以下のURLを確認してください。 http://www.fgh.kobe-u.ac.jp/ja/ao</p> 

◎総合型選抜

学部・学科名等	国際人間科学部環境共生学科『理数系科目受験』
趣旨及び求める学生像	<p>【趣旨】 環境共生学科では、人間と環境の調和に根ざす持続可能なグローバル共生社会の実現を目指し、身近な環境から地球環境にいたる幅広い環境について、様々な問題を発見・立論し、解決に導くために必要な実践的人材を養成します。 また、環境共生学科の学生は、分野にとらわれない広い領域の基礎知識を身につけること、自ら問題を発見し提起して深く探究すること、広範な専門分野の人々と協力して課題を追究していくことが求められます。</p> <p>この入試では、特に理数系の分野から人間環境の諸課題に挑戦しようとする学生を募集します。例えば、ヒトを含む生物の分子・細胞レベル、個体レベル、生態レベルの様々な階層における応答の解明、化学物質の動態や気候変化などを含む地球や宇宙の複雑な諸現象の解明、数理モデリングや統計解析による現象の理解と予測などをふまえて、新しい環境科学を創造したり具体的な問題に実践的に取り組んだりできるよう、大学教育のなかで成長していく人材です。</p> <p>そのため、理科・数学に関する研究課題に自然科学・数理科学的なアプローチによって実践的に取り組んできた者及び将来取り組もうとする者に対し、次のような学生像に基づき、以下に述べる選抜方法による総合型選抜を実施します。</p> <p>【求める学生像】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 理数系の広範な分野に関心と興味をもち、自然環境・数理環境に関する基礎的・応用的・実践的な問題を解明・解決していくために、関連する諸学問を広い視野から深く学ぶ意欲のある学生 (2) 自然環境や数理環境に関連した具体的な課題を自ら発見し、それを徹底的に深く掘り下げて追究することによって問題の解明・解決を図っていく資質を有する学生
募集人員	3人
出願資格及び出願要件	<p>【出願資格】 次のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和5年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和5年3月31日までにこれに該当する見込みの者 (次のア～カの一に該当する者) ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号） オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。） カ 神戸大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年3月31日までに満18歳に達するもの</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者</p> <p>(1) 環境共生学科環境自然科学プログラムまたは環境数理科学プログラムでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 令和5年度大学入学共通テストで環境共生学科が指定する2教科4科目を受験する者（次ページ参照）</p>

	<p>大学入学共通テストの利用教科・科目名</p> <table border="1"> <tr> <td>教科名</td><td>科 目 名</td></tr> <tr> <td>数学</td><td>「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」の2</td></tr> <tr> <td>理科</td><td>「物理」「化学」「生物」「地学」から2</td></tr> </table>	教科名	科 目 名	数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」の2	理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から2														
教科名	科 目 名																				
数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」の2																				
理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から2																				
入試方法等	<p>入学者の選抜は、第1次選抜【書類審査（調査書、志望理由書、活動報告書、学業等評価書）】、第2次選抜【面接・口頭試問】、大学入学共通テストの成績によって行います。</p> <p>第1次選抜合格者のみに対して面接・口頭試問を行い、第2次選抜合格者の判定は、第2次選抜の成績のみで行います。</p> <p>第2次選抜合格者のうち、環境共生学科が指定した大学入学共通テストの教科・科目の成績の合計点が320点以上（400点満点）の上位の者から最終合格者を決定します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th><th>数学</th><th>理科</th><th>その他</th><th>合計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書類審査</td><td>-</td><td>-</td><td>100</td><td>100</td></tr> <tr> <td>面接・口頭試問</td><td>-</td><td>-</td><td>100</td><td>100</td></tr> <tr> <td>大学入学共通テスト</td><td>200</td><td>200</td><td>-</td><td>400</td></tr> </tbody> </table>	試験の区分	数学	理科	その他	合計	書類審査	-	-	100	100	面接・口頭試問	-	-	100	100	大学入学共通テスト	200	200	-	400
試験の区分	数学	理科	その他	合計																	
書類審査	-	-	100	100																	
面接・口頭試問	-	-	100	100																	
大学入学共通テスト	200	200	-	400																	
出願期間	令和4年9月1日（木）から令和4年9月7日（水）17時まで《必着》																				
第1次選抜方法及び結果通知	<p>【選抜方法】 書類審査（「調査書」、「志望理由書」、「活動報告書」、「学業等評価書」）により行います。書類審査では、「知識・技能」「判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。 第1次選抜の合格者数は、募集人員の2倍程度とします。</p> <p>【選抜結果の通知】 令和4年10月12日（水）志願者全員に合否結果を郵便で通知します。</p>																				
第2次選抜方法及び選抜期日並びに結果通知	<p>【選抜方法】 第1次選抜合格者のみに対して「面接・口頭試問」を行います。 「面接・口頭試問」では、国際人間科学部を志望した理由、入学後の修学計画や、学びたい専門分野、ならびに理数系科目の重要概念などに関する質疑・応答を行います。それにより、志願者の「知識・技能」「判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。</p> <p>【選抜期日】 令和4年11月5日（土）</p> <p>【選抜結果の通知等】 第2次選抜の成績で選抜した合格者の発表期日 令和4年11月16日（水） 第2次選抜の受験者全員に合否結果を郵便で通知します。</p>																				
最終選抜方法	<p>【選抜方法】 第2次選抜合格者に対して、大学入学共通テストの得点により最終選抜を行います。大学入学共通テストにより志願者の「知識・技能」を評価します。</p>																				
合格者発表日	令和5年2月14日（火）（予定）																				
その他	<p>【学生募集要項の請求方法】</p> <p>(1) 学生募集要項は、令和4年6月に発表済みです。</p> <p>(2) 郵便により請求する方法は、以下のURLを確認してください。 http://www.fgh.kobe-u.ac.jp/ja/ao</p> 																				

◎総合型選抜

学部・学科名等	理学部生物学科												
趣旨及び求める学生像	<p>【趣旨】 生物学は我々ヒトを含む生き物を対象とした親しみやすい学問ですが、「生命とは何か」という自然科学において最も難しい問題の一つを解き明かそうとしている学問でもあります。生物学を学び修めるためには、すべての生物に共通する根本原理の説明から、生物多様性が創出・維持される仕組みの理解に至るまで、多角的な視点で生命現象を捉え、理解しようとする姿勢が重要になります。これに鑑みて、理学部生物学科では次のような学生を求めています。</p> <p>【求める学生像】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 真摯な姿勢で物事に取り組み、広い知識と豊かな経験を得る努力を続けられる学生 (2) 多様な生命現象に対する探究心や洞察力をもち、創造力をもってその仕組みを理解しようとする学生 (3) 国際社会における協調的な科学の発展の重要性を理解し、共通言語として用いられる英語での表現力・コミュニケーション能力を有する学生 (4) 生物学の知識と実験・観察手法を身につけ、かつ応用力をもって課題の解決に努める学生 												
募集人員	3人												
出願資格及び出願要件	<p>【出願資格】 次のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 高等学校又は中等教育学校を令和2年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和2年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 理学部生物学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約する者 (2) 令和5年度大学入学共通テストで生物学科が指定する5教科7科目を受験する者（下記参照） <p>大学入学共通テストの利用教科・科目名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>科 目 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>「国語」</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>「英語」</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」の2</td> </tr> <tr> <td>地理歴史、公民</td> <td>「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>「物理」「化学」「生物」「地学」から2</td> </tr> </tbody> </table> <p>【注1】「英語」については、「リーディング」と「リスニング」を課します。 【注2】「地理歴史、公民」については、2科目を受験した場合は、第1解答科目的成績を用います。 (3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者</p>	教科名	科 目 名	国語	「国語」	外国語	「英語」	数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」の2	地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1	理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から2
教科名	科 目 名												
国語	「国語」												
外国語	「英語」												
数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」の2												
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1												
理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から2												

入試方法等	<p>入学者の選抜は、「書類審査」「小論文」「面接・口頭試問」「大学入学共通テストの成績」の結果に基づき、第1次選抜、第2次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。第1次選抜において「書類審査」を行い、第1次選抜合格者のみに対して「小論文」「面接・口頭試問」を行います。第2次選抜合格者に対して、出願要件で指定した大学入学共通テスト5教科7科目の得点の合計により最終合格者を決定します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th><th>国語</th><th>外国語</th><th>数学</th><th>地歴、公民</th><th>理科</th><th>その他</th><th>合計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書類審査</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>100</td><td>100</td></tr> <tr> <td>小論文</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>300</td><td>300</td></tr> <tr> <td>面接・口頭試問</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>200</td><td>200</td></tr> <tr> <td>大学入学共通テスト</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td>-</td><td>900</td></tr> </tbody> </table> <p>【注3】①大学入学共通テストの「外国語」における「英語」の成績は、リーディング（100点満点）を160点満点、リスニング（100点満点）を40点満点に換算し、合計得点200点満点を、学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算したうえで学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。 ②大学入学共通テストの「地理歴史、公民」で2科目を受験した場合は、第1解答科目的成績を用います。</p>								試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計	書類審査	-	-	-	-	-	100	100	小論文	-	-	-	-	-	300	300	面接・口頭試問	-	-	-	-	-	200	200	大学入学共通テスト	200	200	200	100	200	-	900
試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計																																									
書類審査	-	-	-	-	-	100	100																																									
小論文	-	-	-	-	-	300	300																																									
面接・口頭試問	-	-	-	-	-	200	200																																									
大学入学共通テスト	200	200	200	100	200	-	900																																									
出願期間	令和4年10月31日（月）から令和4年11月7日（月）17時まで《必着》																																															
第1次選抜方法 及び結果通知	<p>【選抜方法】 「書類審査」を行い、第1次選抜合格者を決定します。「書類審査」では、調査書、志望理由書、活動報告書から、志願者の「知識・技能」「判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。</p> <p>【選抜結果の通知】 令和4年11月22日（火）に受験者全員へ受験結果を簡易書留郵便で送付し、神戸大学理学部のホームページでも第1次選抜合格者の受験番号を発表します。</p>																																															
	<p>【選抜方法】 第1次選抜合格者に対して、「小論文」「面接・口頭試問」を課し、その結果を総合して第2次選抜合格者を決定します。 「小論文」では、生物学を題材にした文章を与えて記述式の解答をさせます。そこから志願者の「知識・技能」「思考力・表現力」を評価します。 「面接・口頭試問」では、志望理由書に記載されている内容や小論文の内容、生物学などに関する質疑・応答を行います。そこから志願者の「判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。</p> <p>【選抜期日】 令和4年12月3日（土）</p> <p>【選抜結果の通知等】 令和4年12月19日（月）に第2次選抜受験者全員へ受験結果を簡易書留郵便で送付し、神戸大学理学部のホームページでも第2次選抜合格者の受験番号を発表します。</p>																																															
最終選抜	<p>【選抜方法】 第2次選抜合格者に対して、大学入学共通テストの得点により最終選抜を行い、最終合格者を決定します。大学入学共通テストの得点により志願者の「知識・技能」を評価します。</p>																																															
合格者発表日	令和5年2月14日（火）（予定）																																															

その他

【学生募集要項請求方法】

- (1) 募集要項は、令和4年7月に発表済です。
(2) 郵便により請求する場合は、封筒に必ず「理学部生物学科総合型選抜学生募集要項請求」と朱書きし、受信者の住所、氏名、郵便番号を明記の上、郵便切手210円（理学部案内パンフレットも希望する場合は390円）を貼付した返信用封筒（角形2号）を同封して下記まで請求してください。

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
神戸大学 理学部 教務学生係

詳細は、理学部ホームページをご覧になるか、理学部教務学生係にお問い合わせください。

◎総合型選抜

学部・学科名等	理学部惑星学科												
趣旨及び求める学生像	<p>【趣旨】 理学部惑星学科では、科学全般を俯瞰する能力、惑星学に必要な基礎を理解し応用する能力、地球及び太陽系・宇宙の諸現象を理解する能力、地球及び太陽系・宇宙を包括する惑星学を理解する能力、惑星学の実験、観測および調査手法を理解し応用する能力、自ら課題を設定し、課題を創造的に解決する能力をもった人材育成のための教育を行っています。そのために、次のような学生を求めています。</p> <p>【求める学生像】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 豊かな教養と高い倫理性を身に付け、自立した社会人として行動する意思のある学生 (2) 自ら課題を設定して創造的に解決しようと努力する学生 (3) 多様な価値観を尊重し、異文化のより深い理解に努めようとする学生 (4) 惑星学の知識と技能を身につけ、あらゆる課題を独創的に解決すべく努力する学生 												
募集人員	2人												
出願資格及び出願要件	<p>【出願資格】 次のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 高等学校又は中等教育学校を令和2年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和2年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 理学部惑星学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約する者 (2) 令和5年度大学入学共通テストで惑星学科が指定する5教科7科目を受験する者（下記参照） <p>大学入学共通テストの利用教科・科目名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>科目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>「国語」</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>「英語」</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>「数学I・数学A」と「数学II・数学B」の2</td> </tr> <tr> <td>地理歴史、公民</td> <td>「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>「物理」「化学」「生物」「地学」から2</td> </tr> </tbody> </table> <p>【注1】「英語」については、「リーディング」と「リスニング」を課します。 【注2】「地理歴史、公民」については、2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。 (3) 数II III、数A B（理数科にあっては、理数数学 I II 及び理数数学特論）を履修している者 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。 (4) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者</p>	教科名	科目名	国語	「国語」	外国語	「英語」	数学	「数学I・数学A」と「数学II・数学B」の2	地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1	理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から2
教科名	科目名												
国語	「国語」												
外国語	「英語」												
数学	「数学I・数学A」と「数学II・数学B」の2												
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1												
理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から2												

入試方法等	<p>入学者の選抜は、「書類審査」「小論文」「面接・口頭試問」「大学入学共通テストの成績」の結果に基づき、第1次選抜、第2次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。第1次選抜において「書類審査」を行い、第1次選抜合格者のみに対して「小論文」「面接・口頭試問」を行います。第2次選抜合格者に対して、出願要件で指定した大学入学共通テスト5教科7科目の得点の合計により最終合格者を決定します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th><th>国語</th><th>外国語</th><th>数学</th><th>地歴、公民</th><th>理科</th><th>その他</th><th>合計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書類審査</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>100</td><td>100</td></tr> <tr> <td>小論文</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>300</td><td>300</td></tr> <tr> <td>面接・口頭試問</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>200</td><td>200</td></tr> <tr> <td>大学入学共通テスト</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td>-</td><td>900</td></tr> </tbody> </table> <p>【注3】①大学入学共通テストの「外国語」における「英語」の成績は、リーディング（100点満点）を160点満点、リスニング（100点満点）を40点満点に換算し、合計得点200点満点を、学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算したうえで学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。 ②大学入学共通テストの「地理歴史、公民」で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。</p>								試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計	書類審査	-	-	-	-	-	100	100	小論文	-	-	-	-	-	300	300	面接・口頭試問	-	-	-	-	-	200	200	大学入学共通テスト	200	200	200	100	200	-	900
試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計																																									
書類審査	-	-	-	-	-	100	100																																									
小論文	-	-	-	-	-	300	300																																									
面接・口頭試問	-	-	-	-	-	200	200																																									
大学入学共通テスト	200	200	200	100	200	-	900																																									
出願期間	令和4年10月31日（月）から令和4年11月7日（月）17時まで《必着》																																															
第1次選抜方法及び結果通知	<p>【選抜方法】 「書類審査」を行い、第1次選抜合格者を決定します。「書類審査」では、調査書、志望理由書、活動報告書から、志願者の「知識・技能」「判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。</p> <p>【選抜結果の通知】 令和4年11月22日（火）に受験者全員へ受験結果を簡易書留郵便で送付し、神戸大学理学部のホームページでも第1次選抜合格者の受験番号を発表します。</p>																																															
第2次選抜方法及び選抜期日並びに結果通知	<p>【選抜方法】 第1次選抜合格者に対して、「小論文」「面接・口頭試問」を課し、その結果を総合して第2次選抜合格者を決定します。 「小論文」では、科学や自然などを題材にした文章を与えて記述式の解答をさせます。そこから志願者の「知識・技能」「思考力・表現力」を評価します。 「面接・口頭試問」では、志望理由書に記載されている内容や小論文の内容、自然科学などに関する質疑・応答を行います。そこから志願者の「判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。</p> <p>【選抜期日】 令和4年12月3日（土）</p> <p>【選抜結果の通知等】 令和4年12月19日（月）に第2次選抜受験者全員へ受験結果を簡易書留郵便で送付し、神戸大学理学部のホームページでも第2次選抜合格者の受験番号を発表します。</p>																																															
最終選抜	<p>【選抜方法】 第2次選抜合格者に対して、大学入学共通テストの得点により最終選抜を行い、最終合格者を決定します。大学入学共通テストの得点により志願者の「知識・技能」を評価します。</p>																																															
合格者発表日	令和5年2月14日（火）（予定）																																															

その他	<p>【学生募集要項請求方法】</p> <p>(1) 募集要項は、令和4年7月に発表済です。</p> <p>(2) 郵便により請求する場合は、封筒に必ず「理学部惑星学科総合型選抜学生募集要項請求」と朱書きし、受信者の住所、氏名、郵便番号を明記の上、郵便切手210円（理学部案内パンフレットも希望する場合は390円）を貼付した返信用封筒（角形2号）を同封して下記まで請求してください。</p> <p>〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1 神戸大学 理学部 教務学生係</p> <p>詳細は、理学部ホームページをご覧になるか、理学部教務学生係にお問い合わせください。</p>
-----	--

◎総合型選抜

学部・学科名等	医学部医学科												
趣旨及び求める学生像	<p>【趣旨】 医学部医学科における教育は、高い倫理観を有し高度な専門知識・技能を身につけた医師を養成することを目的としていますが、それにとどまらず、旺盛な探究心と想像力を有する「科学者」としての視点を持った医師及び生命科学・医学研究者を育成することを目指しています。</p> <p>また、広い視野を有し、それぞれの領域における指導者として、国際的に活躍できる人材の育成を目標としています。</p> <p>したがって、医学科への入学を志す受験者は、これらのことを受け止めることのできる能力や知識を持った人材であることが要求されます。</p> <p>このような人材を積極的に求めるため、医学科では、総合型選抜を実施します。</p> <p>【求める学生像】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 生命科学・医学に強い興味を持ち、探究心と学習意欲が旺盛な学生 〔求める要素：関心・意欲〕 (2) しっかりと基礎学力を身につけている学生 〔求める要素：知識・技能〕 (3) 協調性があり、問題解決においては独創性と指導力を発揮できる学生 〔求める要素：思考力・判断力・表現力、主体性・協働性〕 (4) 国際的に活躍する意欲を持った学生 〔求める要素：主体性・協働性、関心・意欲〕 												
募集人員	10人												
出願資格及び出願要件	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下「高等学校等」という。）を令和4年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 全教科がバランス良く優れているうえに、人間的にも優れており、医学の分野で指導的立場における活躍が期待される者 (2) 医学科の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有する者 以上の点で、高等学校等から高い評価を得ており、出身学校から志願者評価書を提出してもらえる者（1校からの出願人数制限はありません。） (3) 合格した場合は入学することを確約できる者 (4) 令和5年度大学入学共通テストで医学科が指定する5教科7科目（下記参照）を受験する者 <p>大学入学共通テストの利用教科・科目名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>科目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>「国語」</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>「英語」</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2</td> </tr> <tr> <td>地理歴史、公民</td> <td>「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>「物理」「化学」「生物」から2</td> </tr> </tbody> </table> <p>【注1】①「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。</p> <p>②「英語」については、「リーディング」と「リスニング」を課します。</p>	教科名	科目名	国語	「国語」	外国語	「英語」	数学	「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2	地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1	理科	「物理」「化学」「生物」から2
教科名	科目名												
国語	「国語」												
外国語	「英語」												
数学	「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2												
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1												
理科	「物理」「化学」「生物」から2												

入試方法等	<p>入学者の選抜は、調査書・自己推薦書・志願者評価書の内容及び面接・口述試験並びに大学入学共通テストの成績を総合して行います。</p> <p>なお、出願者数が募集人員の約2倍を上回る場合は、大学入学共通テストの成績により第1次選抜を行います。</p> <p>この場合は、第1次選抜合格者にのみ、最終選抜として「面接・口述試験」を行い、調査書・自己推薦書・志願者評価書の内容及び面接・口述試験並びに大学入学共通テストの成績を総合して入学者の選抜を行います。</p> <table border="1" data-bbox="362 406 1441 570"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th><th>国語</th><th>外国語</th><th>数学</th><th>地歴、公民</th><th>理科</th><th>その他</th><th>合計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大学入学共通テスト</td><td>150</td><td>200</td><td>200</td><td>50</td><td>200</td><td>-</td><td>800</td></tr> <tr> <td>面接・口述試験</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>100</td><td>100</td></tr> </tbody> </table> <p>【注2】①大学入学共通テストの「外国語」における「英語」の成績は、リーディング（100点満点）を160点満点、リスニング（100点満点）を40点満点に換算し、合計得点200点満点に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算します。 ②大学入学共通テストの「地理歴史、公民」で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。</p>	試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計	大学入学共通テスト	150	200	200	50	200	-	800	面接・口述試験	-	-	-	-	-	100	100
試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計																		
大学入学共通テスト	150	200	200	50	200	-	800																		
面接・口述試験	-	-	-	-	-	100	100																		
出願期間	令和5年1月10日（火）から令和5年1月18日（水）17時まで《必着》																								
第1次選抜方法	<p>【選抜方法】 出願者数が募集人員の約2倍を上回る場合は、大学入学共通テストの成績により第1次選抜を行います。</p> <p>【選抜結果の通知等】 令和5年2月7日（火）志願者全員に合否結果を電子郵便で通知します。</p>																								
最終選抜方法	<p>【選抜方法】 第1次選抜合格者にのみ、最終選抜として「面接・口述試験」を行い、調査書・自己推薦書・志願者評価書の内容及び面接・口述試験並びに大学入学共通テストの成績を総合して入学者の選抜を行います。</p> <p>「面接・口述試験」を通して、生命科学・医学への興味や適性、学習意欲、思考性、論理性、人間性などについて多面的・総合的に評価し、総合型選抜で求める学生像の視点から受験者の資質を見極めます。</p> <p>【選抜期日】 令和5年2月12日（日）面接・口述試験</p>																								
合格者発表日	令和5年2月14日（火）（予定）																								
その他	<p>【注意事項】 医学部医学科学校推薦型選抜（地域特別枠）との併願はできません。 詳細は、学生募集要項で確認してください。</p> <p>【学生募集要項請求方法】</p> <p>(1) 募集要項は、令和4年10月中旬に発表する予定です。</p> <p>(2) 郵便により請求する場合は、封筒に必ず「医学部医学科総合型選抜学生募集要項請求」と朱書きし、受信者の住所、氏名、郵便番号を明記の上、郵便切手210円（医学部医学科案内パンフレットも希望する場合は250円）を貼付した返信用封筒（角形2号）を同封して下記まで請求してください。</p> <p>〒650-0017 神戸市中央区楠町7-5-1 神戸大学 医学科 教務学生係</p> <p>詳細は、医学部医学科ホームページをご覧になるか、医学部医学科教務学生係にお問い合わせください。</p>																								

◎学校推薦型選抜

学部・学科名等	国際人間科学部グローバル文化学科												
募集人員	10人												
出願資格及び 出願要件並びに 推薦人員	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校（以下「高等学校等」という。）を令和3年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、グローバル文化学科のアドミッション・ポリシーに照らして、高等学校等の長が責任をもって推薦する者 (2) 出願時に有効なTOEFL iBTのスコア65以上もしくはIELTS6.0以上のスコアをもつ者（ただし、令和5年3月31日以前に有効期限が切れないこと） (3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者 (4) グローバル文化学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (5) 令和5年度大学入学共通テストでグローバル文化学科が指定する5教科7科目又は5教科8科目又は6教科7科目又は6教科8科目を受験する者（下記参照） 「TOEFL iBT」「IELTS」のスコア提出方法は、6月に公表済みの学生募集要項でご確認ください。 <p>大学入学共通テストの利用教科・科目名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>科目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>「国語」</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>「数学I・数学A」と (「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1) の2</td> </tr> <tr> <td>地理歴史、公民</td> <td>「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1</td> </tr> </tbody> </table> <p>【注1】①「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。 ②「英語」については、「リーディング」と「リスニング」を課します。</p> <p>【推薦人員】 各高等学校等から推薦できる者は、1校当たり2人以内とします。</p>	教科名	科目名	国語	「国語」	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1	数学	「数学I・数学A」と (「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1) の2	地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1
教科名	科目名												
国語	「国語」												
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1												
数学	「数学I・数学A」と (「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1) の2												
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2												
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1												
入試方法等	<p>【第1次選抜】 調査書・志望理由書・活動報告書・推薦書による書類審査及び「TOEFL iBT または IELTS スコア」により行います。</p> <p>【最終選抜】 第1次選抜合格者のみに対して、「面接・口頭試問」を行います。最終選抜は、第1次選抜の得点（450点満点）、「面接・口頭試問」の得点（150点満点），及び大学入学共通テストの成績（400点満点）の合計点（1000点）により決定します。</p>												

	試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計
書類審査	-	-	-	-	-	50	50	50
TOEFL iBT または IELTS	-	-	-	-	-	400	400	400
面接・口頭試問	-	-	-	-	-	150	150	150
大学入学共通テスト	100	60	80	120	40	-	400	400
<p>【注2】 ①大学入学共通テストの「外国語」における「英語」の成績は、リーディング（100点満点）を160点満点、リスニング（100点満点）を40点満点に換算し、合計得点200点満点を、学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算したうえで学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。</p> <p>②大学入学共通テストの「理科」の配点等については、以下のとおりです。</p> <p>1) 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目と「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の計3科目を受験した場合は、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目の合計点、又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の得点のうち、高得点の成績を用います。</p> <p>2) 「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目を受験した場合は、第1解答科目的成績を用います。</p>								
出願期間	令和4年11月1日（火）から令和4年11月7日（月）17時まで 《必着》							
第1次選抜方法及び結果通知	<p>【選抜方法】 調査書・志望理由書・活動報告書・推薦書による書類審査及びTOEFL iBT または IELTSスコアにより行います。 書類審査では、調査書、志望理由書、活動報告書、推薦書から「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。TOEFL iBT またはIELTSスコアでは、受験生の英語の4技能（「読む（Reading）」「書く（Writing）」「聞く（Listening）」「話す（Speaking）」）の能力を評価します。</p> <p>【選抜結果の通知】 令和4年11月16日（水）に志願者全員に合否結果を郵便で通知します。</p>							
最終選抜方法及び選抜期日	<p>【選抜方法】 第1次選抜合格者のみに対して、面接・口頭試問を行います。最終選抜の合格者は第1次選抜の得点（450点満点）、面接・口頭試問の得点（150点満点）、及び大学入学共通テストの成績（400点満点）の合計点（1000点）により決定します。 面接・口頭試問では、志願者の「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。大学入学共通テストでは、志願者の「知識・技能」を評価します。</p> <p>【選抜期日】 令和4年12月3日（土）</p>							
合格者発表日	令和5年2月14日（火）（予定）							
その他	<p>【学生募集要項の請求方法】</p> <p>(1) 学生募集要項は、令和4年6月に発表済みです。 (2) 郵便により請求する方法は、以下のURLを確認してください。 http://www.fgh.kobe-u.ac.jp/ja/ao</p> 							

【注意事項】

TOEFL iBT公式スコアレポート (Official Score Report) 又はIELTS公式成績証明書 (Test Report Form) を令和4年11月7日（月）までに神戸大学に到着するようにETS又はIELTSに送付手続を取ってください。なお、IELTSはアカデミック・モジュールを受験してください。TOEFL iBTスコア送付のための登録コード (DI code) は「C102」です。IELTSについては"Faculty of Global Human Sciences, Kobe University"をスコア送付先に指定してください。令和4年10月15日（土）までに受験し、かつスコア送付の手続きを行ってください。

また、出願期間中に本学部が求める出願書類とともに、「スコアレポートの写し」として次の①、②のいずれかの書類を送付してください。

① TOEFL iBT 受験者本人に届くExaminee Score Report のコピー、又はIELTS 公式の成績証明書 (Test Report Form) のコピー

②インターネット上のスコア照会画面をプリントアウトしたもの

なお、「スコアレポートの写し」はあくまで仮のものとし、ETS から神戸大学国際人間科学部宛に送られてくるOfficial Score Report とIELTS から本学部宛に送られてくるTest Report Form を正式スコアとします。「スコアレポートの写し」と正式スコアを照合し、「スコアレポートの写し」に改ざん等が認められた場合は、入学許可後でも合格を取り消します。

◎学校推薦型選抜

学部・学科名等	経済学部										
募集人員	50人										
出願資格及び 出願要件並びに 推薦人員	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校（以下「高等学校等」という。）を令和4年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、経済学部が定めるアドミッション・ポリシーに照らして、高等学校等の長が責任をもって推薦する者 (2) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者 (3) 合格した場合、入学することを確約できる者 (4) 令和5年度大学入学共通テストで経済学部が指定する5教科7科目又は5教科8科目又は6教科7科目又は6教科8科目を受験する者（下記参照） <p>大学入学共通テストの利用教科・科目名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>科目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>「国語」</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>「英語」</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>「数学I・数学A」と (「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1) の2</td> </tr> <tr> <td>地理歴史、公民 理科</td> <td> ※1 「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2と 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1 又は ※2 「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1と 「物理」「化学」「生物」「地学」から2 </td> </tr> </tbody> </table> <p>【注1】①「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。 ②「英語」については、「リーディング」と「リスニング」を課します。</p> <p>【推薦人員】 各高等学校等から推薦できる者は、1校当たり2人以内とします。</p>	教科名	科目名	国語	「国語」	外国語	「英語」	数学	「数学I・数学A」と (「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1) の2	地理歴史、公民 理科	※1 「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2と 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1 又は ※2 「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1と 「物理」「化学」「生物」「地学」から2
教科名	科目名										
国語	「国語」										
外国語	「英語」										
数学	「数学I・数学A」と (「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1) の2										
地理歴史、公民 理科	※1 「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2と 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1 又は ※2 「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1と 「物理」「化学」「生物」「地学」から2										

	<p>高等学校等の長の推薦に基づき、推薦書・調査書・自己推薦書の内容及び大学入学共通テストの成績を総合して入学者の選抜を行います。個別学力検査は免除します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th><th>国語</th><th>外国語</th><th>数学</th><th>地歴、公民</th><th>理科</th><th>その他</th><th>合計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大学入学共通テスト</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>●200 ★100</td><td>●100 ★200</td><td>-</td><td>900</td></tr> <tr> <td>書類審査</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>240</td><td>240</td></tr> </tbody> </table> <p>【注2】①大学入学共通テストの「外国語」における「英語」の成績は、リーディング（100点満点）を160点満点、リスニング（100点満点）を40点満点に換算し、合計得点200点満点を、学部・学科等が定める満点（配点）に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算したうえで学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。 ②大学入学共通テストの「地理歴史、公民」と「理科」の配点等については、以下のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) ●印は、「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄の※1のとおり受験した場合の配点です。 ただし、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目と「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の計3科目を受験した場合は、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目の合計点、または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の得点のうち、高得点の成績を用います。 2) ★印は、「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄の※2のとおり受験した場合の配点です。 ただし、「地理歴史、公民」から2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。 3) 「地理歴史、公民」から2科目と「理科」について「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目の計4科目を受験した場合は、「地理歴史、公民」の2科目と「理科」の第1解答科目の合計点、又は「地理歴史、公民」の第1解答科目と「理科」の2科目の合計点のうち、高得点の成績を用います。 	試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計	大学入学共通テスト	200	200	200	●200 ★100	●100 ★200	-	900	書類審査	-	-	-	-	-	240	240
試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計																		
大学入学共通テスト	200	200	200	●200 ★100	●100 ★200	-	900																		
書類審査	-	-	-	-	-	240	240																		
入試方法等	令和4年12月15日（木）から令和4年12月20日（火）17時まで 《必着》																								
選抜方法	<p>【選抜方法】 推薦書・調査書・自己推薦書の内容及び大学入学共通テストの成績を総合して入学者の選抜を行います。</p> <p>調査書と大学入学共通テストでは、「知識・技能」を客観的に評価します。推薦書では、高校の指導教員から見た「思考力・判断力・表現力」と、「主体性・協働性」を評価します。自己推薦書では、出願者本人の示す「主体性・協働性」と「思考力・判断力・表現力」を評価します。</p>																								
試験期日																									
合格者発表日	令和5年2月14日（火）（予定）																								
その他	<p>【学生募集要項請求方法】</p> <p>(1) 学生募集要項は、令和4年10月中旬に発表予定です。</p> <p>(2) 郵便により請求する場合は、封筒に必ず「経済学部学校推薦型選抜学生募集要項請求」と朱書し、受信者の住所、氏名、郵便番号を明記の上、郵便切手140円（経済学部案内パンフレットも希望する場合は250円）を貼付した返信用封筒（角形2号）を同封して下記まで請求してください。</p> <p>〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学 経済学部 教務係</p> <p>詳細は、経済学部ホームページをご覧になるか、経済学部教務係にお問い合わせください。</p>																								

◎学校推薦型選抜

学部・学科名等	経営学部																					
募集人員	40人																					
	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校（以下「高等学校等」という。）を令和4年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者</p> <p>(1) 学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、経営に関する多方面の専門知識を修得する意欲に富む学生として、高等学校等の長が責任をもって推薦する者</p> <p>(2) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者</p> <p>(3) 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>(4) 令和5年度大学入学共通テストで経営学部が指定する5教科7科目又は5教科8科目又は6教科7科目又は6教科8科目を受験する者（下記参照）</p> <p>大学入学共通テストの利用教科・科目名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科名</th><th>科 目 名</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td><td>「国語」</td></tr> <tr> <td>外国語</td><td>「英語」</td></tr> <tr> <td>数学</td><td>「数学Ⅰ・数学A」と (「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1) の2</td></tr> <tr> <td>地理歴史、公民</td><td>「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2</td></tr> <tr> <td>理科</td><td>「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1</td></tr> </tbody> </table> <p>【注1】①「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。 ②「英語」については、「リーディング」と「リスニング」を課します。</p> <p>【推薦人員】 各高等学校等から推薦できる者は、1校当たり1人とします。</p>	教科名	科 目 名	国語	「国語」	外国語	「英語」	数学	「数学Ⅰ・数学A」と (「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1) の2	地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1									
教科名	科 目 名																					
国語	「国語」																					
外国語	「英語」																					
数学	「数学Ⅰ・数学A」と (「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1) の2																					
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2																					
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1																					
出願資格及び出願要件並びに推薦人員	<p>高等学校等の長の推薦に基づき、推薦書・調査書・自己推薦書の内容及び大学入学共通テストの成績を総合して入学者の選抜を行います。個別学力検査は、免除します。</p> <p>【大学入学共通テスト、書類審査の配点】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th><th>国語</th><th>外国語</th><th>数学</th><th>地歴、公民</th><th>理科</th><th>合計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大学入学共通テスト</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>100</td><td>900</td></tr> <tr> <td>書類審査</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>100</td></tr> </tbody> </table> <p>【注2】①大学入学共通テストの「外国語」における「英語」の成績は、リーディング（100点満点）を160点満点、リスニング（100点満点）を40点満点に換算します（合計200点）。また、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算します。 ②大学入学共通テストの「理科」の配点等については、以下のとおりです。 1) 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目と「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の計3科目を受験した場合は、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目の合計点、又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の得点のうち、高得点の成績を用います。 2) 「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目を受験した場合は、第1解答科目的成績を用います。</p>	試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	合計	大学入学共通テスト	200	200	200	200	100	900	書類審査	-	-	-	-	-	100
試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	合計																
大学入学共通テスト	200	200	200	200	100	900																
書類審査	-	-	-	-	-	100																
入試方法等																						

出願期間	令和4年11月14日（月）から令和4年11月18日（金）17時まで 《必着》
選抜方法	<p>【選抜方法】 書類審査（推薦書・調査書・自己推薦書の内容の審査）及び大学入学共通テストの成績を総合して入学者の選抜を行います。 書類審査では、推薦書、調査書、自己推薦書の内容に基づき、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。</p>
試験期日	
合格者発表日	令和5年2月14日（火）（予定）
その他	<p>【学生募集要項について】 学生募集要項は、令和4年8月下旬に発表予定です。 ※令和5年度経営学部学校推薦型選抜より、募集要項の冊子の作成は行いません。 経営学部ウェブページにて公開しますので、以下のURLよりご確認ください。 https://b.kobe-u.ac.jp/admission/ugrad-exam/</p>

◎学校推薦型選抜（地域特別枠）

学部・学科名等	医学部医学科												
募集人員	10人												
出願資格及び 出願要件並びに 推薦人員	<p>【出願資格】 次のいずれかに該当する者 (1) 兵庫県内に所在する高等学校又は中等教育学校（以下、「高等学校等」という。） を令和3年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 兵庫県外に所在する高等学校等を令和3年4月から令和5年3月までに卒業又 は卒業見込みの者であって、出願時において、本人又は保護者のいずれかが3年以 上継続して兵庫県に在住している者</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者 (1) 高等学校等の長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学を確約できる者 (2) 兵庫県が貸し付ける修学資金を受給し、かつ卒業後は兵庫県が指定する医療機 関で従事することが確約できる者 (3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.3以上で、かつ人物 が優れていると認められる者 (4) 令和5年度大学入学共通テストで医学科が指定する5教科7科目（下記参照） を受験する者</p> <p>大学入学共通テストの利用教科・科目名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>科 目 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>「国語」</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>「英語」</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>「数学I・数学A」と (「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1) の2</td> </tr> <tr> <td>地理歴史、公民</td> <td>「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>「物理」「化学」「生物」から2</td> </tr> </tbody> </table> <p>【注1】①「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、 これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者） 及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。 ②「英語」については、「リーディング」と「リスニング」を課します。</p> <p>【推薦人員】 各高等学校等から推薦できる者は、1校当たり2人以内とします。</p>	教科名	科 目 名	国語	「国語」	外国語	「英語」	数学	「数学I・数学A」と (「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1) の2	地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1	理科	「物理」「化学」「生物」から2
教科名	科 目 名												
国語	「国語」												
外国語	「英語」												
数学	「数学I・数学A」と (「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1) の2												
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1												
理科	「物理」「化学」「生物」から2												

	<p>高等学校等の長の推薦に基づき、推薦書・調査書・志望理由書の内容及び面接・口述試験並びに大学入学共通テストの成績を総合して入学者の選抜を行います。</p> <p>なお、出願者数が募集人員の約2倍を上回る場合は、推薦書・調査書・志望理由書の内容及び大学入学共通テストの成績により第1次選抜を行います。</p> <p>この場合は、第1次選抜合格者にのみ、最終選抜として「面接・口述試験」を行い、推薦書・調査書・志望理由書の内容及び面接・口述試験並びに大学入学共通テストの成績を総合して入学者の選抜を行います。</p>																																
入試方法等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th><th>国語</th><th>外国語</th><th>数学</th><th>地歴、公民</th><th>理科</th><th>その他</th><th>合計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大学入学共通テスト</td><td>150</td><td>200</td><td>200</td><td>50</td><td>200</td><td>-</td><td>800</td></tr> <tr> <td>書類審査</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>100</td><td>100</td></tr> <tr> <td>面接・口述試験</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>300</td><td>300</td></tr> </tbody> </table> <p>【注2】①大学入学共通テストの「外国語」における「英語」の成績は、リーディング（100点満点）を160点満点、リスニング（100点満点）を40点満点に換算し、合計得点200点満点に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算します。 ②大学入学共通テストの「地理歴史、公民」で2科目を受験した場合は、第1解答科目的成績を用います。</p>	試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計	大学入学共通テスト	150	200	200	50	200	-	800	書類審査	-	-	-	-	-	100	100	面接・口述試験	-	-	-	-	-	300	300
試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	その他	合計																										
大学入学共通テスト	150	200	200	50	200	-	800																										
書類審査	-	-	-	-	-	100	100																										
面接・口述試験	-	-	-	-	-	300	300																										
出願期間	令和5年1月10日（火）から令和5年1月18日（水）17時まで《必着》																																
第1次選抜方法	<p>【選抜方法】 出願者数が募集人員の約2倍を上回る場合は、推薦書・調査書・志望理由書の内容及び大学入学共通テストの成績により第1次選抜を行います。</p> <p>【選抜結果の通知】 令和5年2月7日（火）志願者全員に合否結果を電子郵便で通知します。</p>																																
最終選抜方法	<p>【選抜方法】 第1次選抜合格者にのみ、最終選抜として「面接・口述試験」を行い、大学入学共通テストの成績、推薦書・調査書・志望理由書を総合して選抜します。</p> <p>「面接・口述試験」を通して、地域医療・医学への興味や適性、学習意欲、思考性、論理性、人間性などについて多面的・総合的に評価します。学校推薦型選抜（地域特別枠）の実施目的を考慮し、特にへき地（医師不足地域等）の医療に対する熱意及びへき地（医師不足地域等）に定着できる可能性等の観点から受験者の資質を見極めます。</p> <p>【選抜期日】 令和5年2月12日（日）面接・口述試験</p>																																
合格者発表日	令和5年2月14日（火）（予定）																																
その他	<p>【注意事項】 医学部医学科総合型選抜との併願はできません。 詳細は、学生募集要項で確認してください。</p> <p>【学生募集要項請求方法】 (1) 募集要項は、令和4年10月中旬に発表する予定です。 (2) 郵便により請求する場合は、封筒に必ず「医学部医学科学校推薦型選抜学生募集要項請求」と朱書きし、受信者の住所、氏名、郵便番号を明記の上、郵便切手210円（医学部医学科案内パンフレットも請求する場合は250円）を貼付した返信用封筒（角形2号）を同封して下記まで請求してください。</p> <p style="text-align: center;">〒650-0017 神戸市中央区楠町7-5-1 神戸大学医学部医学科 教務学生係</p> <p>詳細は、医学部医学科ホームページをご覧になるか、医学部医学科教務学生係にお問い合わせください。</p>																																

◎学校推薦型選抜

学部・学科名等	医学部保健学科作業療法学専攻																								
募集人員	3人																								
出願資格及び出願要件並びに推薦人員	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校（以下、「高等学校等」という。）を令和3年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、医学部保健学科のアドミッション・ポリシーに照らして、高等学校等の長が責任をもって推薦する者 (2) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者 (3) 医学部保健学科作業療法学専攻での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者 (4) 令和5年度大学入学共通テストで医学部保健学科作業療法学専攻が指定する3教科4科目に該当する科目を受験する者 <p>大学入学共通テストの利用教科・科目名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>科目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>「国語」</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>「数学I・数学A」と （「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2</td> </tr> </tbody> </table> <p>【注1】①「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。 ②「英語」については、「リーディング」と「リスニング」を課します。</p> <p>【推薦人員】 各高等学校等から推薦できる者は、1校当たり2人以内とします。</p>	教科名	科目名	国語	「国語」	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1	数学	「数学I・数学A」と （「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2																
教科名	科目名																								
国語	「国語」																								
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1																								
数学	「数学I・数学A」と （「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2																								
入試・選抜方法等	<p>高等学校等の長の推薦に基づき、書類審査、面接・口頭試問及び大学入学共通テストの成績によって行います。</p> <p>【第1次選抜】 書類審査（「調査書」、「志望理由書」、「活動報告書」、「推薦書」）により行います。</p> <p>【第2次選抜】 第1次選抜合格者のみに対して、「面接・口頭試問」を行います。</p> <p>【最終選抜】 第2次選抜合格者のうち、大学入試共通テストの成績の上位の者から最終合格者を決定します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>国語</th> <th>外国語</th> <th>数学</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書類審査</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>面接・口頭試問</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>大学入学共通テスト</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>-</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table> <p>【注2】大学入学共通テストの「外国語」における「英語」の成績は、リーディング（100点満点）を160点満点、リスニング（100点満点）を40点満点に換算し、合計得点200点満点を、学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算したうえで学部・学科等が定めている満点（配点）に換算します。</p>	試験の区分	国語	外国語	数学	その他	合計	書類審査	-	-	-	100	100	面接・口頭試問	-	-	-	100	100	大学入学共通テスト	100	100	100	-	300
試験の区分	国語	外国語	数学	その他	合計																				
書類審査	-	-	-	100	100																				
面接・口頭試問	-	-	-	100	100																				
大学入学共通テスト	100	100	100	-	300																				

出願期間	令和4年11月1日（火）～令和4年11月4日（金）
第1次選抜結果通知	令和4年11月18日（金）
第2次選抜期日及び結果通知	<p>【選抜期日】 令和4年12月7日（水）</p> <p>【選抜結果の通知】 令和4年12月16日（金）</p>
合格者発表日	令和5年2月14日（火）（予定）
その他	<p>【学生募集要項請求方法】</p> <p>(1) 募集要項は、令和4年8月に発表予定です。</p> <p>(2) 郵便により請求する場合は、封筒に必ず「医学部保健学科学校推薦型選抜学生募集要項請求」と朱書し、受信者の住所、氏名、郵便番号を明記の上、郵便切手250円（医学部保健学科案内パンフレットも希望する場合は390円）を貼付した返信用封筒（角形2号）を同封して下記まで請求してください。</p> <p style="text-align: center;">〒654-0142 神戸市須磨区友が丘7-10-2 神戸大学医学部保健学科 教務学生係</p>

◎社会人特別選抜

学部・学科名等	<p style="text-align: center;">国際人間科学部</p> <p style="text-align: center;">発達コミュニティ学科、環境共生学科、子ども教育学科</p>
募集人員	若干名
出願要件	<p>入学時に満 23 歳以上になる者で、社会人（主婦を含む。）としての経験を 5 年以上有し、次の各号のいずれかに該当するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 高等学校又は中等教育学校を令和 5 年 3 月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を令和 5 年 3 月までに修了又は修了見込みの者 (3) 外国において、学校教育における 12 年の課程を令和 5 年 3 月 31 日までに修了又は修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和 5 年 3 月 31 日までに修了又は修了見込みの者 (5) 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後から令和 5 年 3 月 31 日までに修了又は修了見込みの者 (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年 5 月 31 日文部省告示第 47 号） (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に令和 5 年 3 月 31 日までに合格（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）又は合格見込みの者 (8) 神戸大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者 <p>（注）大学・短期大学・高等専門学校・専門学校等の昼間課程での在学期間は、社会人経験の期間に含めません。</p> <p>各社会人経験について不明な場合は、経歴書を添えて問い合わせてください。</p>
入試方法等	入学者の選抜は、調査書・志望理由書の内容、TOEFL iBT スコア及び面接・口頭試問を総合して行います。
出願期間	令和 4 年 8 月 17 日（水）から令和 4 年 8 月 22 日（月）17 時まで 《必着》
試験期日	令和 4 年 10 月 15 日（土）面接・口頭試問
合格者発表日	令和 4 年 11 月 16 日（水）
その他	<p>【学生募集要項の請求方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 学生募集要項は、令和 4 年 6 月に発表済みです。 (2) 郵便により請求。 方法は、以下の URL を確認してください。 https://www.fgh.kobe-u.ac.jp/ja/node/45

◎社会人特別選抜

学部・学科名等	医学部保健学科
募集人員	若干名
出願要件	<p>入学時に満 23 歳以上になる者で、令和 5 年 3 月 31 日までに常勤、非常勤を問わず 5 年以上の社会人としての経験（企業・官公庁・教育関係機関等での就業や家事従事等の経験を含む）を有する者又は有する見込みの者で、次の各号のいずれかに該当するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 高等学校又は中等教育学校を令和 5 年 3 月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を令和 5 年 3 月までに修了又は修了見込みの者 (3) 外国において、学校教育における 12 年の課程を令和 5 年 3 月 31 日までに修了又は修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和 5 年 3 月 31 日までに修了又は修了見込みの者 (5) 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後から令和 5 年 3 月 31 日までに修了又は修了見込みの者 (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年 5 月 31 日文部省告示第 47 号） (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に令和 5 年 3 月 31 日までに合格（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）又は合格見込みの者 <p>（注） 1. 大学・短期大学・高等専門学校・専門学校等の昼間課程での在学期間は、社会人経験の期間に含めません。 2. 職歴の有無は、問いません。</p>
入試方法等	入学者の選抜は、調査書・志望理由書の内容、筆記試験（英語）、小論文及び面接を総合して行います。
出願期間	令和 4 年 9 月 14 日（水）から令和 4 年 9 月 16 日（金）17 時まで 《必着》
試験期日	令和 4 年 11 月 5 日（土）筆記試験（英語）、小論文、面接
合格者発表日	令和 4 年 11 月 18 日（金）
その他	<p>【学生募集要項請求方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 募集要項は、令和 4 年 6 月に発表済みです。 (2) 郵便により請求する場合は、封筒に必ず「医学部保健学科社会人特別選抜学生募集要項請求」と朱書きし、受信者の住所、氏名、郵便番号を明記の上、郵便切手 250 円を貼付した返信用封筒（角形 2 号）を同封して下記まで請求してください。 <p>〒654-0142 神戸市須磨区友が丘 7-10-2 神戸大学医学部保健学科 教務学生係</p>

◎「志」特別選抜

【出願期間】令和4年9月1日（木）～令和4年9月7日（水）

【試験期日】第1次選抜（理系）：令和4年10月1日（土）

第1次選抜（文系）：令和4年10月2日（日）

最終選抜：令和4年11月5日（土）※法学部は11月3日（木）

詳細は、神戸大学HPに掲載の「令和5年度神戸大学「志」特別選抜学生募集要項」を参照してください。

学部・学科等	募集人員	出願資格及び出願要件	選抜方法
文学部	3人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和2年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和2年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 文学部での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。 (2) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（文系）」「総合問題（文系）」「小論文」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。
国際人間科学部 環境共生学科	7人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和2年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和2年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次の全てを満たすもの (1) 国際人間科学部環境共生学科環境自然科学プログラムあるいは環境数理科学プログラムでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。 (2) 数学II・数学III、数学A、数学B（理数科にあっては、理数数学I、理数数学II、理数数学特論）及び理科（物理、化学、生物、地学（理数科にあっては理数物理、理数化学、理数生物、理数地学）から2科目以上）を履修し単位を修得しているか、又は入学時までに単位を修得見込みの者 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。 (3) 次のいずれか一つ又は複数の経験を持つ者。 1. 高等学校等で行った理数系の課題研究や自然科学的あるいは数理科学的研究活動 2. 国際レベル又は日本全国レベルの学会や科学コンクール等における受賞 3. 学術雑誌等における研究論文の発表</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「研究能力審査」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。最終選抜合格者の判定は、最終選抜の成績のみで選抜します。
法学部	3人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 法学部での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約する者。 (2) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（文系）」「総合問題（文系）」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。

◎「志」特別選抜

学部・学科等	募集人員	出願資格及び出願要件	選抜方法
医学部 保健学科 看護学専攻	4人	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校を令和3年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 医学部保健学科看護学専攻での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。 (2) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「課題提示・プレゼンテーション」「面接」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。
医学部 保健学科 検査技術科学専攻	2人	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校を令和3年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 医学部保健学科検査技術科学専攻での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。 (2) 数学II, 数学III, 数学A, 数学B（理数科にあっては、理数数学I, 理数数学II, 理数数学特論）及び、以下から2科目以上{物理, 化学, 生物（理数科にあっては、理数物理, 理数化学, 理数生物）}を履修し単位を修得しているか、又は入学時までに単位を修得見込みの者。 (3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「課題提示・プレゼンテーション」「面接」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。
医学部 保健学科 理学療法学専攻	2人	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校を令和3年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 医学部保健学科理学療法学専攻での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。 (2) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。 (3) 理科の物理, 化学, 生物（理数科にあっては、理数物理, 理数化学及び理数生物）のうち2科目以上履修しており、かつ理科の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。（理数科にあっては、理数の理科に関する科目の評定の平均値が4.0以上の者）</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「面接」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。
医学部 保健学科 作業療法学専攻	2人	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校を令和3年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 医学部保健学科作業療法学専攻での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。 (2) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「模擬実習」「面接」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。

◎「志」特別選抜

学部・学科等	募集人員	出願資格及び出願要件	選抜方法
工学部 建築学科	2人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの</p> <p>(1) 工学部建築学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。</p> <p>(2) 数学II・数学III・数学A・数学B（理数科にあっては、理数数学I・理数数学II・理数数学特論）及び理科の物理・化学（理数科にあっては、理数物理・理数化学）を履修し単位を修得しているか、又は入学時までに単位を修得見込みの者。 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。</p> <p>(3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の人。</p> <p>(4) 特筆すべき資質・能力を有することを示す書類を提出できる者。</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「小論文」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。
工学部 市民工学科	2人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの</p> <p>(1) 工学部市民工学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。</p> <p>(2) 数学II・数学III・数学A・数学B（理数科にあっては、理数数学I・理数数学II・理数数学特論）及び理科の物理・化学（理数科にあっては、理数物理・理数化学）を履修し単位を修得しているか、又は入学時までに単位を修得見込みの者。 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。</p> <p>(3) 調査書の数学、理科それぞれの学習成績の状況（旧評定平均値）が4.2以上の者。（理数科にあっては、理数の数学に関する科目の評定の平均値及び理数の理科に関する科目の評定の平均値がそれぞれ4.2以上の者）</p> <p>(4) 自然科学分野における国内外の活動・事業に参加し、顕著な貢献をした者（令和2年4月1日以降の業績に限る）。</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「小論文」「面接・口頭試問」の結果に基づき第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。

◎「志」特別選抜

学部・学科等	募集人員	出願資格及び出願要件	選抜方法
工学部 電気電子工学科	2人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 工学部電気電子工学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。 (2) 数学II・数学III・数学A・数学B（理数科にあっては、理数数学I・理数数学II・理数数学特論）及び理科の物理・化学（理数科にあっては、理数物理・理数化学）を履修し単位を修得しているか、又は入学時までに単位を修得見込みの者。 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。 (3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上であり、かつ数学・理科それぞれの学習成績の状況（旧評定平均値）が4.5以上の者。（理数科にあっては、理数の数学に関する科目的評定の平均値及び理数の理科に関する科目的評定の平均値がそれぞれ4.5以上の者） (4) 自然科学分野における、特筆すべき資質・能力を有することを示す書類を提出できる者。</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「プレゼンテーション・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。
工学部 機械工学科	2人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和3年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和3年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次の(1)と(2)を満たし、かつ(3)～(7)のいずれかを満たすもの (1) 工学部機械工学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 数学II・数学III・数学A・数学B（理数科にあっては、理数数学I・理数数学II・理数数学特論）及び理科の物理・化学（理数科にあっては、理数物理・理数化学）を履修し単位を修得しているか、又は入学時までに単位を修得見込みの者 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。 (3) 調査書の数学と理科の全ての科目的評定を合算しその個数で割った値（平均値）が4.5以上の者（理数科にあっては、理数の数学に関する科目と理数の理科に関する科目的評定を合算しその個数で割った値（平均値）が4.5以上の者） (4) 高等学校等において、数学、物理学、化学、生物学、地学等の自然科学分野において優れた自由研究を行い、次のいずれかに該当（予定の者も含む）する者（平成31年4月1日以降の経験に限る） ①スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会（文部科学省、国立研究開発法人科学技術振興機構主催）の出場者 ②国際数学オリンピック又は日本数学オリンピック本戦の出場者 ③国際物理オリンピック又は全国物理コンテスト第2チャレンジの出場者 (5) 実用英語技能検定準1級以上を取得した者（平成31年4月1日以降受験分の取得に限る） (6) TOEIC L&RあるいはTOEIC L&R IPテストで750点以上を取得した者（平成31年4月1日以降受験分のスコアに限る） なお、TOEIC L&R IPテスト（オンライン）は認めません。 (7) TOEFL iBTで80点以上を取得した者（出願時において有効期限内のスコアに限る） なお、TOEFL ITPは認めません。</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）及び（機械）」「プレゼンテーション」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。

◎「志」特別選抜

学部・学科等	募集人員	出願資格及び出願要件	選抜方法
工学部 応用化学科	3人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次の(1)を満たし、かつ(2)～(6)のいずれかを満たすもの</p> <p>(1) 工学部応用化学科での勉強を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>(2) 調査書の英語・数学のそれぞれの学習成績の状況（旧評定平均値）と化学の評定の平均値及び物理の評定の平均値をすべて合算しその個数で割った値が4.0以上の者（理数科にあっては、英語の学習成績の状況、理数の数学に関する科目の評定の平均値、理数化学の評定の平均値、理数物理の評定の平均値をすべて合算しその個数で割った値が4.0以上の者）</p> <p>(3) 高等学校等において、数学・物理・化学・生物・地学などの自然科学分野において優れた自由研究を行い、次のいずれかに該当（予定の者も含む）する者（令和2年4月1日以降の経験に限る）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会（文部科学省、国立研究開発法人科学技術振興機構（以下、JST）主催）の出場者 ②次のJST次世代人材育成事業「国際科学技術コンテスト支援事業」で支援される教科系コンテストの出場者 <ul style="list-style-type: none"> ・日本数学オリンピック本戦出場者 ・化学グランプリ二次選考出場者 ・日本生物学オリンピック本戦出場者 ・全国物理コンテスト「物理チャレンジ」全国大会（第2チャレンジ）出場者 ・日本情報オリンピック本戦出場者 ・日本地学オリンピック本戦出場者 ・科学地理オリンピック日本選手権第3次選抜出場者 <p>(4) 実用英語技能検定準1級以上を取得した者（令和2年4月1日以降受験分の取得に限る）</p> <p>(5) TOEIC L&RあるいはTOEIC L&R IPテストで750点以上を取得した者（令和2年4月1日以降受験分のスコアに限る） なお、TOEIC L&R IPテスト（オンライン）は認めません。</p> <p>(6) TOEFL iBTで80点以上を取得した者（出願時において有効期限内のスコアに限る） なお、TOEFL ITPは認めません。</p>	<p>「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「化学演習」「口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。</p>

◎「志」特別選抜

学部・学科等	募集人員	出願資格及び出願要件	選抜方法
工学部 情報知能工学科	2人	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校を令和4年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たす者</p> <p>(1) 工学部情報知能工学科での勉学を強く希望し、合格した場合は入学することを確約する者</p> <p>(2) 数学II・数学III・数学A・数学B（理数科にあっては、理数数学I・理数数学II・理数数学特論）及び理科の物理・化学（理数科にあっては、理数物理・理数化学）を履修し単位を修得しているか、又は入学時までに単位を修得見込みの者</p> <p>※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。</p> <p>(3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上であり、かつ数学、理科それぞれの学習成績の状況（旧評定平均値）が4.5以上の者（理数科にあっては、理数の数学に関する科目の評定の平均値及び理数の理科に関する科目の評定の平均値がそれぞれ4.5以上の者）</p> <p>(4) 次のいずれかを満たす者</p> <p>①特筆すべき資質・能力を有することを示す書類を提出できる者</p> <p>②調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.5以上の者</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「総合問題（情報知能工学）」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。
農学部 食料環境システム学科 生産環境工学コース	2人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの</p> <p>(1) 農学部食料環境システム学科生産環境工学コースでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。</p> <p>(2) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。
農学部 食料環境システム学科 食料環境経済学コース	2人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの</p> <p>(1) 農学部食料環境システム学科食料環境経済学コースでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。</p> <p>(2) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（文系）」「総合問題（文系）」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。

◎「志」特別選抜

学部・学科等	募集人員	出願資格及び出願要件	選抜方法
農学部 資源生命科学科 応用動物学コース	1人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 農学部資源生命科学科応用動物学コースでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。 (2) 理科の化学、生物（理数科にあっては、理数化学、理数生物）を履修し単位を修得しているか、又は入学時までに単位を修得見込みの者。 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。 (3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「課題提示・プレゼンテーション・面接」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。
農学部 資源生命科学科 応用植物学コース	2人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 農学部資源生命科学科応用植物学コースでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。 (2) 数学II、数学III、数学A、数学B（理数科にあっては、理数数学I、理数数学II、理数数学特論）及び、以下から2科目以上{物理、化学、生物、地学（理数科にあっては、理数物理、理数化学、理数生物、理数地学）}を履修している者。 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。 (3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「グループディスカッション・面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。
農学部 生命機能科学科 応用生命化学コース	1人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 農学部生命機能科学科応用生命化学コースでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。 (2) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上であり、かつ化学（理数科にあっては、理数化学）の評定の平均値が4.0以上の者。</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「実技試験・面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。

◎「志」特別選抜

学部・学科等	募集人員	出願資格及び出願要件	選抜方法
農学部 生命機能科学科 応用機能生物学 コース	3人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>【出願要件】 次のすべてを満たすもの (1) 農学部生命機能科学科応用機能生物学コースでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。 (2) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p>	「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「課題提示・プレゼンテーション・面接・口頭試問」に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。
海洋政策科学部 海洋政策科学科 (海洋基礎科学領域・海洋応用科学領域・海洋ガバナンス領域)	5人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>【出願要件】 第1次選抜は、理系科目重視型と文系科目重視型の選抜方法があり、選抜方法によって出願要件が異なります。</p> <p>【理系科目重視型】 次のすべてを満たすもの (1) 海洋政策科学部海洋政策科学科（海洋基礎科学領域・海洋応用科学領域・海洋ガバナンス領域）での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者。 (2) 数学II, 数学III, 数学A, 数学B（理数科にあっては、理数数学I, 理数数学II, 理数数学特論）及び理科の物理, 化学（理数科にあっては、理数物理, 理数化学）を履修し単位を修得しているか、又は入学時までに単位を修得見込みの者。 (3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p> <p>【文系科目重視型】 次のすべてを満たすもの (1) 海洋政策科学部海洋政策科学科（海洋基礎科学領域・海洋応用科学領域・海洋ガバナンス領域）での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者。 (2) 数学II, 数学A, 数学B及び理科の物理, 化学（又は物理基礎, 化学基礎）を履修し単位を修得しているか、又は入学時までに単位を修得見込みの者。 (3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p>	<p>【理系科目重視型】 「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「模擬実習、面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。最終選抜合格者の判定は、最終選抜の成績のみで行います。</p> <p>【文系科目重視型】 「書類審査」「模擬講義・レポート（文系）」「総合問題（文系）」「模擬実習、面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。最終選抜合格者の判定は、最終選抜の成績のみで行います。</p>

◎「志」特別選抜

学部・学科等	募集人員	出願資格及び出願要件	選抜方法
海洋政策科学部 海洋政策科学科 海技ライセンス コース (航海学領域・ 機関学領域)	10人	<p>【出願資格】 次のいずれかを満たすもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年4月から令和5年3月までに卒業又は卒業見込みの者。</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>(3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを令和4年4月から令和5年3月までに修了又は修了見込みの者。</p> <p>【出願要件】 第1次選抜は、理系科目重視型と文系科目重視型の選抜方法があり、選抜方法によって出願要件が異なります。</p> <p>【理系科目重視型】 次のすべてを満たすもの</p> <p>(1) 海洋政策科学部海洋政策科学科海技ライセンスコース（航海学領域・機関学領域）での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者。</p> <p>(2) 数学II, 数学III, 数学A, 数学B（理数科にあっては、理数数学I, 理数数学II, 理数数学特論）及び理科の物理, 化学（理数科にあっては、理数物理, 理数化学）を履修し単位を修得しているか、又は入学時までに単位を修得見込みの者。</p> <p>(3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p> <p>【文系科目重視型】 次のすべてを満たすもの</p> <p>(1) 海洋政策科学部海洋政策科学科海技ライセンスコース（航海学領域・機関学領域）での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者。</p> <p>(2) 数学II, 数学A, 数学B及び理科の物理, 化学（又は物理基礎, 化学基礎）を履修し単位を修得しているか、又は入学時までに単位を修得見込みの者。</p> <p>(3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p>	<p>【理系科目重視型】 「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「模擬実習、面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。最終選抜合格者の判定は、最終選抜の成績のみで行います。</p> <p>【文系科目重視型】 「書類審査」「模擬講義・レポート（文系）」「総合問題（文系）」「模擬実習、面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。最終選抜合格者の判定は、最終選抜の成績のみで行います。</p>

※このページは、白紙ページです。

◎私費外国人(留)学生特別選抜

学部・学科	募集人員	出願要件	選抜方法	備考
文学部	若干名	<p>日本国籍を有しない者で、次のすべてに該当するもの</p> <p>(1) 次の①～③のいずれかに該当する者 ① 外国において、学校教育における12年の課程を令和5年3月31日までに修了又は修了見込みの者 ② 文部科学大臣の指定した者 ③ 本学部において、①と同等以上の学力があると認めた者</p> <p>(2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2022年度日本留学試験」において本学部が指定する科目を受験している者</p>	<p>大学入学共通テストを免除し、本学が実施する個別学力検査の前期日程の試験、面接試験等、「2022年度日本留学試験」（出題言語：日本語、科目：日本語・総合科目・数学（コースは自由選択））の成績、出身校長が作成した調査書又は学業成績証明書等を総合して行います。</p>	<p>詳細は11月中旬発表予定の「令和5年度神戸大学文学部外国人特別学生選考要項」を参照してください。 出願期間 令和5年1月23日（月）～2月3日（金） 試験期日 令和5年2月25日（土）</p>
国際人間科学部	若干名	<p>日本国籍を有しない者で、次のすべてに該当するもの</p> <p>(1) 出入国管理及び難民認定法において、在留資格「留学」を有する者及び取得できる見込みの者</p> <p>(2) 次の①～⑤のいずれかに該当する者 ① 外国において、学校教育における12年の課程を令和5年3月31日までに修了又は修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ただし、12年の課程には、日本における学校教育の期間を含めてもよいが、高等学校の全課程は外国で修めていることを必要とする。 ② 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ③ 外国において、ドイツ連邦共和国の大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 ④ 外国において、フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 ⑤ 本学部において、上記①から④と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年3月31日に18歳に達するもの</p> <p>(3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」において学科が指定する科目等を受験している者</p> <p>*グローバル文化学科 「2022年度日本留学試験」の日本語（記述、読解、聴解・聴読解）、総合科目及び数学（コース1又はコース2）を受験し、合計595点以上の成績の者</p> <p>*発達コミュニケーション学科、環境共生学科、子ども教育学科 「2022年度日本留学試験」の日本語（記述、読解、聴解・聴読解）、総合科目、数学（コース1又はコース2）を受験している者</p> <p>*環境共生学科（理科系受験） 「2022年度日本留学試験」の日本語（記述、読解、聴解・聴読解）、数学（コース2）、理科（2科目で自由選択）を受験している者</p>	<p>*グローバル文化学科 大学入学共通テストを免除し、本学が実施する個別学力検査の前期日程試験の国語（古文及び漢文を除く。）及び外国語（英語、ドイツ語、フランス語から1科目選択）、面接試験、「2022年度日本留学試験」（出題言語：日本語）の成績、出身校長が作成した調査書又は学業成績証明書等を総合して行います。</p> <p>*発達コミュニケーション学科、環境共生学科、子ども教育学科 大学入学共通テストを免除し、本学が実施する個別学力検査の前期日程試験、面接試験「2022年度日本留学試験」（出題言語：日本語）の成績、出身校長が作成した調査書又は学業成績証明書等を総合して行います。ただし、前期日程試験の国語については、古文及び漢文を除く。</p>	<p>詳細は「令和5年度神戸大学国際人間科学部私費外国人（留）学生の選考方法等について」を参照してください。 出願期間 令和5年1月23日（月）～1月27日（金） 試験期日 令和5年2月25日（土）</p>
法学部	若干名	<p>日本国籍を有しない者で、次のすべてに該当するもの</p> <p>(1) 次の①～③のいずれかに該当する者 ① 外国において、学校教育における12年の課程を令和5年3月31日までに修了又は修了見込みの者 ② ①に準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ③ 本学部において、①と同等以上の学力があると認めた者</p> <p>(2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2022年度日本留学試験」において、日本語（記述、読解、聴解・聴読解）360点以上、かつ、総合科目及び数学（コースは自由選択）の合計点が280点以上の成績の者</p>	<p>大学入学共通テストを免除し、本学が実施する個別学力検査の前期日程試験の外国語（英語）、本学部が実施する筆答試験（作文）、面接、「2022年度日本留学試験」（出題言語：日本語、科目：日本語・総合科目・数学（コースは自由選択））の成績及び成績証明書を総合して行います。</p>	<p>詳細は「令和5年度神戸大学法学部外国人特別学生（私費）募集要項」を参照してください。 募集要項は、12月上旬配付予定です。</p>

◎私費外国人(留)学生特別選抜

学部・学科	募集人員	出願要件	選抜方法	備考
経済学部	若干名	<p>日本国籍を有しない者で、次のすべてに該当するもの</p> <p>(1) 出入国管理及び難民認定法において、在留資格「留学」を有する者及び取得できる見込みの者</p> <p>(2) 次の①～⑤のいずれかに該当する者</p> <p>① 外国において、学校教育における12年の課程を令和5年3月31日までに修了又は修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>② 外国において、イスラム教典に基づく財団法人である国際バカラレア事務局が授与する国際バカラレア資格を有する者</p> <p>③ 外国において、ドイツ連邦共和国の大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者</p> <p>④ 外国において、フランス共和国の大学入学資格として認められているバカラレア資格を有する者</p> <p>⑤ 本学部において、上記①～④と同等以上の学力があると認めた者</p> <p>(3) TOEFL-iBTを受験した者（スコア票が受験日から2年以内であること。）</p> <p>(4) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2022年度日本留学試験」（出題言語：日本語）において、次の科目的点数が本学部の定めた点数を満たす者</p> <p>①日本語（読解、聴解、聽読解、記述）の合計点が360点以上。</p> <p>②数学（コース1またはコース2）が130点以上（200点満点）</p> <p>③総合科目又は理科（物理・化学・生物から2科目選択）が140点以上（200点満点）。</p>	<p>大学入学共通テスト及び本学が実施する個別学力検査の前期日程の試験を免除し、面接試験（口頭試問）、TOEFL-iBT、「2022年度日本留学試験」の成績等を総合して行います。</p>	<p>詳細は「令和5年度神戸大学経済学部外国人特別選抜（私費）学生募集要項」を参照してください。 募集要項は、8月配布予定です。</p>
経営学部	若干名	<p>日本国籍を有しない者で、次のすべてに該当するもの</p> <p>(1) 出入国管理及び難民認定法において、在留資格「留学」を有する者及び取得できる見込みの者</p> <p>(2) 次の①または②に該当する者</p> <p>① 外国において、学校教育における12年の課程を令和5年3月31日までに修了又は修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>② 本学部において、①と同等以上の学力があると認めた者</p> <p>(3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2022年度日本留学試験」において本学部が指定する次の科目を受験している者</p> <p>(注) 「日本留学試験」について</p> <p>① 日本語、数学、総合科目の3教科又は日本語、数学、理科の3教科を受験してください。</p> <p>② 日本語で出題された科目を受験してください。</p> <p>③ 数学はコース1又はコース2のいずれを受験してもかまいません。</p> <p>④ 理科は、物理、化学、生物のうち2科目を受験してください。</p>	<p>大学入学共通テストを免除し、本学が実施する個別学力検査の前期日程の試験、面接試験、「2022年度日本留学試験」（出題言語：日本語、科目：日本語・数学（コースは自由選択）・総合科目又は理科（物理、化学、生物から2科目））の成績、日本語修得の程度及び出願書類を総合して行います。</p>	<p>詳細は「令和5年度神戸大学経営学部私費外国人特別学生入学試験学生募集要項」を参照してください。</p> <p>出願期間 令和5年1月23日（月）～2月1日（水）</p> <p>試験期日 令和5年2月25日（土）</p>

◎私費外国人(留)学生特別選抜

学部・学科	募集人員	出願要件	選抜方法	備考
理学部	若干名	<p>日本国籍を有しない者で、次のいずれかに該当し、かつ、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2022年度日本留学試験（理系）」（出題言語：日本語）において、日本語（読み解・聴解・聴読み解・記述）270点以上、数学（コース2）120点以上、理科（各学科が指定する2科目の合計）120点以上の成績のもの</p> <p>(1) 外国において、学校教育における12年の課程を令和5年3月31日までに修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 本学部において、(1)と同等以上の学力があると認めた者</p>	<p>大学入学共通テストを免除し、本学が実施する個別学力検査の前期日程の試験、面接試験、「2022年度日本留学試験」の成績、出身学校長が作成した調査書又は学業成績証明書を総合して行います。</p>	<p>詳細は「令和5年度神戸大学理学部外国人特別学生（私費）募集要項」を参照してください。 募集要項は、10月配布予定です。</p>
医学部 医学科	若干名	<p>日本国籍を有しない者で、次のすべてに該当するもの</p> <p>(1) 出入国管理及び難民認定法において、在留資格「留学」を有する者及び取得できる見込みの者</p> <p>(2) 外国において、学校教育における12年の課程を令和5年3月31日までに修了又は修了見込みの者</p> <p>(3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2022年度日本留学試験」において本学科が指定する科目を受験している者</p>	<p>大学入学共通テストを免除し、本学が実施する個別学力検査の前期日程の試験、面接試験、「2022年度日本留学試験」（出題言語：日本語、科目：日本語・数学（コース2）・理科（2科目で自由選択））の成績を総合して行います。</p>	<p>詳細は「令和5年度神戸大学医学部医学科私費外国人留学生特別選抜要項」を参照してください。</p> <p>出願期間 令和5年1月23日（月）～1月31日（火）</p> <p>試験期日 令和5年2月25日（土）</p> <p>出願に際しては、医学部医学科教務学生係へ問い合わせてください。</p>
医学部 保健学科	若干名	<p>日本国籍を有しない者で、次のすべてに該当するもの</p> <p>(1) 外国において、学校教育における12年の課程を令和5年3月31日までに修了又は修了見込みの者はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2022年度日本留学試験」において本学科が指定する科目を受験している者</p>	<p>大学入学共通テストを免除し、本学が実施する個別学力検査の前期日程の試験、面接試験、「2022年度日本留学試験」（出題言語：日本語又は英語、科目：日本語・数学（コースは自由選択）・理科（物理、化学及び生物から2科目選択））の成績、日本語の修得程度、出身学校長が作成した調査書又は学業成績証明書等を総合して行います。</p>	<p>詳細は「令和5年度神戸大学医学部保健学科外国人特別学生（私費）募集要項」を参照してください。</p> <p>出願期間 令和5年1月23日（月）～2月1日（水）</p> <p>試験期日 令和5年2月25日（土）</p>

◎私費外国人(留)学生特別選抜

学部・学科	募集人員	出願要件	選抜方法	備考
工学部	若干名	<p>日本国籍を有しない者で、出入国管理及び難民認定法において、在留資格「留学」を有する者及び取得できる見込みの者。また、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2022年度日本留学試験の日本語」の成績が220点以上で、かつ「2022年度日本留学試験の理科（物理・化学・生物から2科目を選択）及び数学（コース2を選択）」の合計成績が240点以上の者であり、かつ次のいずれかに該当するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したものあるいは本学部において、これと同等以上の学力があると認めたもの。 (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者。 (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者。 (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者。 <p>(注) 日本の国籍を有しない者でも、日本の高等学校を卒業（見込みの者を含む）した者は一般の入学志願者と同じ扱いとなり、この特別選抜には出願できませんので注意してください。</p>	<p>大学入学共通テストを免除し、本学が実施する個別学力検査の前期日程の試験、面接試験、出身校長が作成した調査書又は学業成績証明書を総合して行います。</p>	<p>詳細は「令和5年度神戸大学工学部私費外国人(留)学生特別選抜募集要項」を参照してください。</p> <p>出願期間 令和5年1月23日（月）～1月27日（金）</p> <p>試験期日 令和5年2月25日（土）</p>
農学部	若干名	<p>日本国籍を有しない者で、次のいずれかに該当し、かつ、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2022年度日本留学試験」（出題言語：日本語）において、日本語、数学（コース2）、理科（物理、化学及び生物から2科目選択）の各教科において60%以上の得点があるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 外国において、学校教育における12年の課程を令和5年3月31日までに修了又は修了見込みの者 (2) 文部科学大臣の指定した者 (3) 本学部において、(1)と同等以上の学力があると認めた者 	<p>大学入学共通テストを免除し、本学が実施する個別学力検査の前期日程の試験、面接試験、「2022年度日本留学試験」の成績、出身校長が作成した調査書又は学業成績証明書を総合して行います。</p>	<p>詳細は「令和5年度神戸大学農学部外国人特別学生（私費）募集要項」を参照してください。</p> <p>出願期間 令和5年1月19日（木）～1月27日（金）</p> <p>試験期日 令和5年2月25日（土）</p>
海洋政策科学部	若干名	<p>日本国籍を有しない者で、修学に必要な日本語能力を持ち、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2022年度日本留学試験」において、日本語、数学（コース2）、理科（物理・化学）の各教科において平均点以上の得点があり、かつ、次の各号のいずれかに該当するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 外国において、学校教育による12年の課程を令和5年3月31日までに修了又は修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 <p>(注) 日本の国籍を有しない者でも、日本の高等学校を卒業（見込みの者を含む）した者は一般の入学志願者と同じ扱いとなり、この特別選抜には出願できませんので注意してください。</p>	<p>大学入学共通テストを免除し、本学が実施する個別学力検査（数学）、面接、TOEFL、「2022年度日本留学試験」（日本語・数学（コース2）・理科（物理・化学））の成績を総合して行います。</p>	<p>詳細は「令和5年度神戸大学海洋政策科学部特別選抜学生募集要項（私費外国人留学生）」を参照してください。</p> <p>出願期間 令和5年1月23日（月）～2月3日（金）</p> <p>試験期日 令和5年2月25日（土）</p>

7 修学案内

(1) 文学部の「専修配属」について

- ① 入学者の各専修への配属は、入学1年後に決定します。
- ② 各専修への配属に当たっては、専修別受け入れ可能人数の枠内において、本人の希望により決定します。専修の受け入れ可能人数を超えた場合は、学業成績、試験または面接等による選抜が行われます。
- ③ 各専修の内容等の詳細は、文学部案内パンフレット（請求方法は83～84ページ参照）又は文学部ホームページ（<http://www.lit.kobe-u.ac.jp/>）を参照してください。
- ④ 各専修の受け入れ可能人数は、次のとおりです。

専修	受け入れ可能人数	専修	受け入れ可能人数	専修	受け入れ可能人数
哲学	24人	フランス文学	6人	言語学	9人
国文学	24人	日本史学	12人	芸術学	8人
中国文学	8人	東洋史学	16人	社会学	18人
英米文学	16人	西洋史学	16人	美術史学	8人
ドイツ文学	6人	心理学	12人	地理学	6人

(2) 国際人間科学部の「グローバル・スタディーズ・プログラム（GSP）」について

- ① 国際人間科学部では、学生全員が海外研修とフィールド学修に参加し、グローバル社会における課題について考察を深め、卒業研究・キャリア形成へつなげていきます。卒業後、「グローバル共生社会」の実現に貢献できる人を養成することを目指し、国内外の課題の解決現場に身を置く実践型教育プログラムであるGSPを「必修科目」に指定しています。
- ② GSP の中心となる海外研修・フィールド学修では、学生の関心や専門性・将来設計に応じて、次の3つの GS コースを用意しています。
 - ・実践型 GS コース：海外スタディツアーや（またはインターンシップ）
 - ・研修型 GS コース：海外語学研修（またはサマースクール）と国内でのフィールド学修
 - ・留学型 GS コース：中長期留学と現地でのフィールド学修※GSP における海外研修・フィールド学修のプログラムは多彩であり、世界中の多様な地域や文化圏で実施されます。
海外研修や国内外のフィールド学修に伴う費用は選択する GS コースや地域によって異なりますが、学生の自己負担となります。
- ③ GSP では以下のような充実した支援体制をとっています。
 - ・GSP オフィスを置き、プログラムの実施を支援し、学生の相談にも応じます。
 - ・学生の安全確保のため、危機管理体制を構築しています。

(3) 海洋政策科学部の「領域配属」及び注意事項について

- ① 入学者の各領域への配属は、入学1年後に決定し、2年次に配属されます。
- ② 各領域への配属は、本人の希望及び学業成績等を考慮して決定されます。
- ③ 各領域の詳細内容は、海洋政策科学部案内パンフレット（請求方法は83～84ページ参照）を参照してください。
- ④ 各領域・コースの配属時の定員は、次のとおりです。

領域・コース		最大配属定員
海洋基礎科学領域		50人
海洋応用科学領域		70人
海洋ガバナンス領域		40人
海技ライセンスコース	航海学領域	50人
	機関学領域	40人

（配属定員には、「志」特別選抜による入学者を含みます。）

- ⑤ 航海士及び機関士を育成する海技教育（船舶職員養成教育）は、海技ライセンスコースの航海学領域及び機関学領域でそれぞれ行われます。
- ⑥ 海技ライセンスコースに配属された学生が海技免許を取得するためには、第3学年及び第4学年に独立行政法人海技教育機構練習船で、それぞれ3か月間の集中で実施される「船舶実習-1」（第3学年必修）及び「船舶実習-2」（第4学年必修）を修得の上、学部卒業後の乗船実習科における6か月の船舶実習が必要です。

なお、船舶実習（乗船実習科における船舶実習含む）の履修及び海技免許の取得のためには、以下の表で示される健康診断基準を満たす必要があります。健康診断の結果により、これらの科目の履修が認められない場合には、海技免許の取得資格を得ることはできませんが、最小年限での学部の卒業に支障はありません。

【健康診断基準】

項目	航海士	機関士
視力	視力（矯正視力を含む）が両眼ともに0.5以上であること。	視力（矯正視力を含む）が両眼で0.4以上であること。
色覚	基準：以下の色覚検査に合格すること。 石原色覚検査表（国際版38表）及びパネルD-15を使用し、少なくともパネルD-15を用いた検査に合格すること。	基準：以下の色覚検査に合格すること。 石原色覚検査表（国際版38表）及びパネルD-15を使用し、少なくともパネルD-15を用いた検査に合格するか、いずれも不合格の場合には船員法指定医療機関（国土交通省海事局・各地方運輸局・神戸運輸監理部のホームページ等にて確認してください。）における特定船員色識別適性確認表を用いた検査に合格すること。
聴力	5メートル以上の距離で話声語を弁別できること。	
握力	男子の握力は、左右共に25キログラム以上、女子の握力は、左右共に17キログラム以上であること。	
疾病及び身体機能の障害の有無	心臓疾患、視覚機能の障害、精神の機能の障害、言語機能の障害、運動機能の障害、その他の疾病又は身体機能の障害がないか、あっても軽症で修学に支障をきたさないと認められること。	

（注）

- ・海技免許の取得を希望する者は、出願前に専門医を受診し、色覚に関する検査を含め、健康診断基準を満たしていることを確認しておいてください。
- ・この健康診断基準は、船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則別表第三に規定された海技士身体検査基準表及び船員法施行規則第二号表（第五十五条関係）に従っています。
- ・不明な点については、出願時までに海洋政策科学部教務学生グループへお問い合わせください。

8 インターネット出願について

神戸大学では、学部一般選抜及び「志」特別選抜においてインターネット出願を導入し、学生募集要項の紙媒体による発行はしていません。募集要項は神戸大学ホームページにて掲載の電子データ版をご覧ください。

「志」特別選抜学生募集要項は令和4年7月より掲載しています。

学生募集要項（一般選抜）は令和4年11月に掲載予定です。

なお、総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人特別選抜、私費外国人（留）学生特別選抜の学部入試については、従来通り学生募集要項を紙媒体で発行し、書類による出願を行います。*

一般選抜及び「志」特別選抜以外の学生募集要項の請求については以下のとおりです。

- ・総合型選抜…………… 38～53 ページを参照してください。
- ・学校推薦型選抜…………… 54～64 ページを参照してください。
- ・社会人特別選抜…………… 65～66 ページを参照してください。
- ・私費外国人（留）学生特別選抜…………… 各学部（86 ページ参照）にお問い合わせください。

*経営学部では学校推薦型選抜及び私費外国人（留）学生特別選抜の募集要項の紙媒体の作成は行わず、経営学部ウェブページにて公開します。

学校推薦型選抜：<https://b.kobe-u.ac.jp/admission/ugrad-exam/>

私費外国人（留）学生特別選抜：<https://b.kobe-u.ac.jp/admission/ugrad-international/>

9 大学案内・学部案内の請求方法について

大学案内・学部案内

- ・各学部では、学部案内の冊子を作成していますので、希望者は次の方法で請求してください。
- ・志望する学部（86 ページ参照）への直接請求でも入手できます。

● 請求方法について

◎ 「テレメール」で請求する場合

①  テレメールのサイトにアクセスしてください。

インターネット	https://telemail.jp	QRコードを読み取り、アクセスした場合は 資料請求番号の入力は不要	
---------	---	--------------------------------------	---

② 志望する資料請求番号（6桁）を入力してください。

資料名	資料請求番号	料金（予定）	資料名	資料請求番号	料金（予定）
大学案内	565442	215円	理学部案内	568932	180円
文学部案内	565472	215円	医学部医学科案内	565422	180円
国際人間科学部案内	600782	180円	医学部保健学科案内	565432	180円
法学部案内	568902	180円	工学部案内	568952	215円
経済学部案内	568912	180円	農学部案内	568962	180円
経営学部案内	568922	180円	海洋政策科学部案内	568972	180円

③ ガイダンスに従って登録してください。

[テレメールでの請求に関する注意事項]

- 1 資料は通常、発送日のおおむね3～5日後にお届けできます。お届け先地域や郵便事情によってはお届けに1週間ほどかかる場合があります。17時30分までの受付は当日発送、17時30分以降の受付は翌日発送となります。ただし、発送開始日前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉に発送します。随時発送の資料が1週間以上（予約受付の資料は発送開始日から1週間以上）経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。
- 2 資料請求終了時および受付確認メール内で告知される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。
- 3 資料の料金は、お届けする資料に同封の支払い方法をご確認の上、資料到着後2週間以内に表示料金をお支払いください。料金の支払い方法は「コンビニ支払い」「スマホアプリの請求書支払い（LINE Pay, PayPay, au PAY）」

「ケータイ払い」「クレジットカード払い」がご利用になります。なお、支払い時に手数料として、コンビニ支払いとスマホアプリ請求書支払いは 118 円、ケータイ払いとクレジットカード払いは 30 円が別途必要です。

《テレメールでの請求方法に関するお問い合わせ先》
テレメールカスタマーセンター IP 電話 050-8601-0102 (9:30~18:00)

◎「モバっちょ」で請求する場合

① 下記のURLにアクセスしてください。

<https://djcm-b.jp/kobe-u3/>



② 希望する資料を選択してください。

資料名	料金(予定)	資料名	料金(予定)
大学案内	250円	理学部案内	250円
文学部案内	250円	医学部医学科案内	250円
国際人間科学部案内	250円	医学部保健学科案内	250円
法学部案内	250円	工学部案内	250円
経済学部案内	250円	農学部案内	250円
経営学部案内	250円	海洋政策科学部案内	250円

※料金については変更となる場合があります。

③ ガイダンスに従って登録してください。

[モバっちょでの請求に関する注意事項]

1 請求から 2 ~ 5 日程で送付されます。

ただし、発送開始日までのご請求は予約受付となり、発送開始日になりましたら、一斉に発送します。

2 支払い方法には、請求時払いと後払いがあります。

a. 請求時払い：携帯払い、スマホ払い、クレジットカード払いが選択できます。（支払手数料は別途 50 円必要です。）
b. 後払い：資料到着後、コンビニでお支払いください。（支払手数料は別途 126 円必要です。）

《モバっちょでの請求に関するお問い合わせ先》

大学情報センター株式会社 モバっちょカスタマーセンター 050-3540-5005 (平日 10:00~18:00)

◎大学窓口での配布

直接来学する場合、平日の 9 時から 17 時の間に各学部又は入試課までお越しください。

土曜日、日曜日、祝日、夏季休業及び年末年始は取り扱いません。

※このページは白紙ページです。

各学部等の住所・電話番号等（問い合わせ先）

学 部 等	郵便番号	住 所	あて先（電話番号）
学務部入試課	〒657-8501	神戸市灘区六甲台町1-1	神戸大学 学務部入試課 ☎078-803-5230・5235
文学部	〒657-8501	神戸市灘区六甲台町1-1	神戸大学 文学部 教務学生係 ☎078-803-5595
国際人間科学部 グローバル文化学科	〒657-8501	神戸市灘区鶴甲1-2-1	神戸大学 国際人間科学部 鶴甲第一キャンパス事務課 教務学生係 ☎078-803-7530
国際人間科学部 発達コミュニケーション学科 環境共生学科 子ども教育学科	〒657-8501	神戸市灘区鶴甲3-11	神戸大学 国際人間科学部 鶴甲第二キャンパス事務課 教務学生係 ☎078-803-7924
法学部	〒657-8501	神戸市灘区六甲台町2-1	神戸大学 法学部 教務グループ ☎078-803-7234
経済学部	〒657-8501	神戸市灘区六甲台町2-1	神戸大学 経済学部 教務係 ☎078-803-7250
経営学部	〒657-8501	神戸市灘区六甲台町2-1	神戸大学 経営学部 教務グループ ☎078-803-7260
理学部	〒657-8501	神戸市灘区六甲台町1-1	神戸大学 理学部 教務学生係 ☎078-803-5767
医学部 医学科	〒650-0017	神戸市中央区楠町7-5-1	神戸大学 医学部 医学科教務学生係 ☎078-382-5205
保健学科	〒654-0142	神戸市須磨区友が丘7-10-2	神戸大学 医学部 保健学科教務学生係 ☎078-796-4504
工学部	〒657-8501	神戸市灘区六甲台町1-1	神戸大学 工学部 教務学生係 ☎078-803-6350
農学部	〒657-8501	神戸市灘区六甲台町1-1	神戸大学 農学部 教務学生係 ☎078-803-5928
海洋政策科学部	〒658-0022	神戸市東灘区深江南町5-1-1	神戸大学 海洋政策科学部 教務学生グループ ☎078-431-6228

問い合わせ時間等 9:00～17:00（土日祝日及び夏季休業、年末年始は除く。）

〈神戸大学ホームページ〉 <https://www.kobe-u.ac.jp/>

○神戸大学受験生ナビ（<https://www.office.kobe-u.ac.jp/stdnt-examinavi/>）には、以下のような神戸大学の学部入試に関する情報を記載しています。

- ・入学者選抜要項
- ・大学案内等請求方法
- ・入試結果
- ・入試問題及び出題の意図
- ・オープンキャンパス
- ・進学説明会



知・人・共創と協働



120th ANNIVERSARY

KOBE UNIVERSITY

神戸大学 学務部入試課

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1

TEL:078-803-5230



受験用サイト



Twitter



YouTube

<https://www.kobe-u.ac.jp/>